ZERO 709LV 待機画面説明書

Ver.1 502012-TS

. 888 km/h

テキスト大

888 km/h



待機画面表示内容について

待機画面の表示パターンを7種類から、各表示パターンごとに最大205項目よりお好みの項目を選択できます。









- 本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式(スマートフォン等で使用されているタッチパネル)の物とは操作感が異なります。 画面のタッチは指で軽く触れてください。画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。 標高表示は衛星の位置などに<u>大きく影響され</u>、停車中でも衛星の移動などで表示が変わる場合があります。あくまでも参考程度とお考えください。

車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合が

あります。表示速度は本体の設定画面より補正値を設定(表示速度補正設定)することができます。

·車両電圧の表示電圧と、実際の車両バッテリー電圧は若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

・コンパスや衛星受信数、標高など、一部の項目は走行する事によって方角や標高の表示を行います。 起動直後は方角や標高を表示することはできません。 ・時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。

【累積クリア】または【データクリア】にて初期化した場合、関連する項目のすべてがクリアされます。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを7種類から選択できます。

設定方法

待機画面中に本体の【DISP】を短押しして表示パターン切替え 画面を表示させ、切替えたい表示例の画像をタッチする



表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッ チし、変更を行なってください。

ウアドバイス

·【VOL+】、【VOL-】長押しでも表示パターンを切り替えられます。

・待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に 設定にしている時など、背景のみを表示 したい時は表示 OFF に設定することを おすすめします



· OBD2-R3/R4 接続時は、エネルギーモニター / トルクモニタ· ステータスモニターの表示も可能になります。



待機画面の表示内容を選ぶ

表示を変更したい情報表示エリアをタッチすると、表示項目変更 モードになります。表示したい項目をカテゴリ、表示項目一覧から 選択することで、表示内容が切替わります。

設定方法

表示項目を変更したい情報表示 エリアをタッチします。

2 カテゴリを選択します。

3. 表示項目を選択します。



◆メイン表示(例)

0

◆1 画面表示(例)

アナログ時計

傾斜計

車両電圧

88.8

レーダースキャン ※2

500m

1

0

88

ROLLING

88-

下記の項目の表示内容から選択することができます。

下記の項目の表示内容から選択することができます。



左右の傾斜を表示

前後の傾斜を表示

左右の傾斜を数値で表示 前後の傾斜を数値で表示

車両電圧インジケーター 電圧 5~15V

電圧数値

コンパス表示 警報対象アイコン

距離数値







取付説明書/取扱説明書/保証書

レーザー & レーダー探知機 ZERO 709LV



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。 本書には取付けおよび操作手順が説明されております。 正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。 なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に 保管してください。

- ・レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や 自動ドアなどの付近でレーダー警報を行うことがありますが、異常ではありません。 ※ レーダー波と同一の周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。
- ・安全運転支援装置装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼすおそれ があります。取付け前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。
- ・一部のレーダー波を使用した安全運転支援装置装着車において、本製品が車両か らのレーダー波を受信してレーダー警報を行い続けたり、誤警報と判断して一切 レーダー警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。 スピードの出し過ぎには注意しましょう。

0日0Ⅲアダプター

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設

定

ー 使 用 す る

その他

COMTEC

目次

目次	2
はじめに	З
安全上のご注意	З
ご使用上の注意	6
知っておきたいこと	8
各部の名称	10
梱包内容	10
本体各部名称	11
取付方法	12
レーダー本体を取付ける	12
基本操作	16
電源を ON にする	16
電源を OFF にする	17
SD カードの抜き差し	17
タッチパネルの操作をする	18
画面表示	20
音量を調整する	21
ディスプレイの明るさを変える	22
	~ .
管報時の動作	24
 便利な機能 	24 31
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24 31 31
 新町の動作 ・・・・ 使利な機能 ・・・・ 液晶表示の ON/OFF を切替える ・・・・ 待機画面の表示パターンを切替える ・・・ 	24 31 31 32
 ●報時の動作 ・・・・・ ・・・・・	24 31 32 33
 新時の動作 使利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 待機画面の表示パターンを切替える 待機画面の表示内容を選ぶ 累積データを個別に初期化する 	24 31 32 33 34
 ●報時の動作 ・・・・・ ・・・・・	24 31 32 33 34 35
 新時の動作 使利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 待機画面の表示パターンを切替える … 待機画面の表示内容を選ぶ 案積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザーサウンド機能 	24 31 32 33 34 35 37
書報時の動作 便利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 待機画面の表示パターンを切替える … 待機画面の表示内容を選ぶ ス積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザーフォト機能 ユーザーサウンド機能 ユーザーポイントを登録する	24 31 32 33 34 35 37 39
書報時の動作 便利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 待機画面の表示パターンを切替える … 待機画面の表示内容を選ぶ ス積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザーサウンド機能 ユーザーポイントを登録する ユーザーポイントの編集	 24 31 32 33 34 35 37 39 40
書報時の動作 便利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 待機画面の表示パターンを切替える … 待機画面の表示内容を選ぶ 累積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザーサウンド機能 ユーザーポイントを登録する ユーザーポイントの編集 ユーザー投稿ポイント機能(オプション)…	 24 31 32 33 34 35 37 39 40 43
書報時の動作 使利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 冷機画面の表示パターンを切替える 冷機画面の表示内容を選ぶ 、環積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザーフォト機能 ユーザーポイントを登録する ユーザーポイントの編集 ユーザー投稿ポイント機能(オブション) 警報をキャンセルする	24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47
書報時の動作 便利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 待機画面の表示パターンを切替える 守待機画面の表示内容を選ぶ 累積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザーフォト機能 ユーザーポイントを登録する ユーザーポイントの編集 ユーザーポイントの編集 ユーザー投稿ポイント機能(オブション)… 警報をキャンセルする 走行エリアを選ぶ(ロードセレクト機能)…	 24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47 52
 ●戦時の動作 使利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 待機画面の表示パターンを切替える 常積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザーフォト機能 ユーザーサウンド機能 ユーザーサウンド機能 ユーザーポイントを登録する ユーザーポイントを登録する ユーザー投稿ポイント機能(オプション)… 警報をキャンセルする 五「リアを選ぶ(ロードセレクト機能)… GPS データを更新する 	 24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47 52 53
 新いののからになった。 ではないためではないたかではないたがではないたがではないたがです。	24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47 52 53 54
書報時の動作 使利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 冷機画面の表示パターンを切替える 待機画面の表示内容を選ぶ 、環積データを個別に初期化する ユーザーフォト機能 ユーザープーンド機能 ユーザーポイントを登録する ユーザーポイントの編集 ユーザーや弱ポイント機能(オプション) 警報をキャンセルする 走行エリアを選ぶ(ロードセレクト機能) GPS データを更新する レーダー本体をアップデートする 公開取締情報	 24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47 52 53 54 56
書報時の動作 使利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 冷機画面の表示パターンを切替える 待機画面の表示内容を選ぶ スーザーフォト機能 ユーザーフォト機能 ユーザーガーンド機能 ユーザーポイントを登録する ユーザーポイントの編集 ユーザーポイントの編集 ユーザーポイントの編集 ユーザー投稿ポイント機能 (オプション) 警報をキャンセルする た行エリアを選ぶ (ロードセレクト機能) GPS データを更新する レーダー本体をアップデートする 公開取締情報 公開取締情報 公開取締情報 // タークークーー	24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47 52 53 54 56
書報時の動作 使利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 冷機画面の表示パターンを切替える 待機画面の表示内容を選ぶ スーザーフォト機能 ユーザーフォト機能 ユーザーガイントを登録する ユーザーポイントの編集 ユーザーポイント機能(オブション) 警報をキャンセルする 走行エリアを選ぶ(ロードセレクト機能) GPS データを更新する レーダー本体をアップデートする 公開取締情報 緯定経度 イービス過履歴を表示する ホービス週週履歴を表示する	24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47 52 53 54 56 60
雪報時の動作 伊利な機能 液晶表示の ON/OFF を切替える 冷機画面の表示パターンを切替える 待機画面の表示内容を選ぶ スーザーフォト機能 ユーザーフォト機能 ユーザーガイントを登録する ユーザーポイントを登録する ユーザーポイント機能 オービーがしりずる どのっぱんが、いたいの編集 ユーザー投稿ポイント機能 オービー投稿ポイント機能 オービークを更新する レーダー本体をアップデートする 公開取締情報 緯度経度 オービス通過履歴を表示する おまかせ設定	24 31 32 33 34 35 37 39 40 43 47 52 53 54 56 60 62

設 定	69
設定方法	69
設定内容一覧	70
表示設定	76
機能設定	82
GPS 警報設定	93
レーダー警報設定	117
レーザー警報設定	118
無線警報設定	118
無線 LAN 接続機能を使用する(オプション)・・・	125
無線 LAN 接続	125
接続先の設定	126
データのダウンロード	129
スマートフォンで本体設定を変更する	131
OBD Ⅱアダプターを使用する(オプション)・・・	132
OBD Ⅱアダプターを使用し、取付ける…	132
燃費情報を補正する	134
スロットルタイプを設定する	136
ハイブリッド車の出力表示を補正する…	137
OBD Ⅱ速度補正を使用する	138
累積データを初期化する	139
OBD Ⅱデータを初期化する	140
付録	141
表示項目詳細	141
取締りの種類と方法	147
タッチパネルの補正をする	152
設定情報をバックアップする	153
初期状態に戻す(オールリセット) …	155
ディスプレイモード(販売店向け機能)…	156
別売リモコンについて	157
故障かな?と思ったら	159
地図データについて	161
製品仕様	162
商標について	162
さくいん	163
保証規定	167
ZER0709LV 保証書	裏面

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い ください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害 や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」 と「注意」の2つに区分して説明しています。

登告 この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を
 示しています。

この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を
 示しています。

本書で使用している記号について					
\bigotimes	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。				
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。				
\triangle	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。				
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。				
🖢 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。				
<u>長押し</u>	操作部を2秒程度長めに押すことを示しています。				
⇒PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)				

本書の見かた

・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。

 ・本書では、GPS/GLONASS/Galileo/みちびき/ひまわり/GAGANを総称して GPSと記載します。

·各種設定操作は、【設定方法】(⇒P69)を参照してください。

▲ 嘗	
\oslash	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意によ り交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に 車を停車させてから行なってください。
	本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
$\textcircled{\baselinetwidth}$	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
0	本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・ 修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原 因となります。
\oslash	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える 恐れがあります。
\oslash	穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
\oslash	異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用し ないでください。発火して火災の原因となります。
\oslash	運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
\oslash	エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作 動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作 不良を起こす原因となります。
0	SD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込ん でしまう恐れがあります。
0	取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なっ てください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

はじめに

はじめに

企注	主意
\oslash	気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じるこ とがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用し ないでください。
	本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など 故障の原因となります。 ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。 ・湿度が高い所やほこりの多い所。
	SD カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障 や破損の原因となります。
	本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをすると データの破損、故障の原因となります。 ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
0	SD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜い てください。SD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本 体故障の原因となりますのでご注意ください。
0	OBD II アダプターを使用して本製品を取付けする場合、長期間車両を使用しない時は OBD II アダプターを車両から抜いてください。車両によってはバッテリー上がりの原因になることがあります。
0	一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を 及ぼす恐れがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。
0	電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。 向きを確認し、正しい方向で接続してください。

ご使用上の注意

- ●本製品の近くに他の GPS 機能や通信機能を持つ製品を設置しないでください。 誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・森の中など)
- 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G+ ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。 走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部 のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波やレーザーが受 信できない場合があります。
- ●本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジ タルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周 波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器(下記)周辺で、本製品がレーダー 警報を行うことがありますが誤作動ではありません。あらかじめご了承ください。 (自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダー の一部、車線変更支援システムの一部、人感センサー付き自動販売機の一部)
- 取締機が使用するレーザーは指向性が強いため、走行状況や取締機との位置関係 により警報ができない場合や間に合わない場合があります。
- ●本体背面のレーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。 進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断される ことにより、取締機が使用するレーザーを受信できない場合や受信距離が短くな る場合があります。
- ●レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行なったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

はじめに

- ●本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。
- ●本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- SD カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによ る付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- SD カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。SD カードの紛 失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。
- 必ず付属の SD カードまたはオプションの無線 LAN 内蔵 SDHC カード(別売) を使用してください。市販の SD カードを使用した場合、正常に作動しない恐れ があります。
- SD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。(SD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります)
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02 『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。
- ●本製品にはお買い上げ日から3年間の保証がついています。(ただし、ステーやシガープラグコードなどの付属品、SDカードなどの消耗品は保証の対象となりません)
- 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。 あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- ●本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア(ファームウェア)のアップデートプログラムを弊社ホームページで公開する場合があります。定期的に弊社ホームページをご確認いただき、常に最新のバージョンでのご使用を推奨します。 ※アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関する作業代はお客様のご負担となります。
- 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません)
- ●本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。 あらかじめご了承ください。
- ※本製品を取付けての違法行為(スピード違反など)に関しては、製品動作有無に かかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在 位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛 星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● Galileo とは

欧州連合(EU)の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を 受信することにより、GPSのみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街 などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星(MTSAT)です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法 補強システムからの信号を受信することで、GPSの誤差が補正できます。 また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型 衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ 登録してある各データ (座標データなど) と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・前回電源 OFF 後 144 時間以上経過した場合。
- ・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
- ・内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。 これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理 を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

はじめに

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● 速度の表示について

- ・本製品で表示している速度は、GPS 機能によって計測した速度のため、車両のメーターで表示されている速度に比べ5~10%程度低く表示されます。また、OBD IIアダプターを接続している場合は車両からの情報を表示しますが、車両によってはメーターに表示される速度と差がある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・表示する速度を補正するには、表示速度補正設定(⇒P91)をご確認ください。

● ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効な 画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があ ります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ディスプレイは周囲の温度が約75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約-10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
- ※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常 に作動しています。

● SD カードについて

- 本機を使用するには、SDカードが必要です。SDカードは本体側面に挿入されており、本機専用です。バージョンアップなど、必要なとき以外は取外さないでください。
- ·SD カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。

● システムデータについて

- ・SD カード内部に、本体を作動させるためのシステムデータ「sys」フォルダーが入っています。本製品が正常に作動しなくなるため、「sys」フォルダーは絶対に削除しないでください。
- ・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に作動しなくなります。
- ・システムデータのダウンロードを行う場合は、弊社ホームページで公開している 専用ソフトウェア(Radar SD Creater)を使用してダウンロードしてください。

● アイドリングストップ車への取付けについて

本製品は、供給電圧が8~16Vの範囲内で動作するため、一部のアイドリングス トップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常 動作する事ができます。

9

各部の名称

梱包内容

以下の物が揃っているか確認してください。







ステー (1個)



USB シガープラグコード(1個) (約4m/1Aヒューズ内蔵/8pin)



ステー固定用粘着シート / 両面テープ(各1枚)



※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

各部の名称

はじめに



レーダー本体を取付ける

- 車両の機能(エアバッグや運転支援システムなど)に影響のない場所に 取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信 できなくなります。取付位置には十分注意してください。



 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイ が見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一 番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面に なるようにレーダーを取付けてください。

▲ 警告

エアバッグの展開場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。 誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

/ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす 恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

- 本体背面のレーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報ができません。ダッシュボードやメーターフードなどによりレーザーが遮られない場所に本体を取付けてください。
- ・レーザー受信部を進行方向に向けて取付けてください。進行方向以外に向けると 正しく警報ができない場合があります。
- ・一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・その他レーザー警報の注意点に関しては⇒ P29 をご参照ください。

取付け

 ステーに両面テープまたは 粘着シートを貼付けます。



⚠ 粘着シート使用上の注意

- ・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤で洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・粘着シートは、ダッシュボードの場所や材質によっては貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。
- ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承 ください。
 - 2. レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを 差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。
 - 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。下図(A)、(B)、(C)のようにレーダー本体が垂直で車両の進行方向を向くように調整します。



本体背面のレーザー受信部がダッシュボードやメーターフードなどに遮られない場 所に取り付けてください。



ウアドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、 バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプション の ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に 直接接続してください。

5. 本製品にシガープラグコードの向きを確認し接続します。



▲ 注意

- ・電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。
 上記図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせて接続してください。
- シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触 不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをして ください。

🖢 アドバイス





取付け

レーダー本体を取外す

ステー裏側のロックを外しながらレーダー本体をスライドさせて取外します。



▲ 注意

取外す際、タッチパネル部分を強く持つとタッチパネルが破損するおそれがあります。

<u>サンバイザーに取付ける</u>

ステーにサンバイザークリップを取付け、サンバイザーにレーダー本体を 取付け固定します。



> サンバイザークリップ取付穴





サンバイザーにレーダー本体を 取付け固定する

🖢 アドバイス

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープ を貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

内蔵のGセンサーによって起動時に自動で上下を判別し、表示画面が 反転します。



基本操作

雷源を ON にする

〕 車両キースイッチを ACC または ON にし、 レーダー本体の電源スイッチを ON にする。 ※必ず付属の SD カードを挿入した状態で電源を 入れてください。挿入されていないと作動しません。



・OBD Ⅱアダプターを使用している場合は、ACC では電源が入りません。 ・電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してくだ さい。」とエラーが表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、SD カー ドを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、 弊社ホームページで公開している専用ソフトウェア(Radar SD Creator)を使 用し、システムデータを入れ直してください。

2 オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定(⇒ P31) していても オープニング画面は表示されます。 ※オープニングの効果音は OFF または任意の音楽に

変更することができます。(⇒P37.87)



- ※公開取締情報の設定(⇒ P58)を ON にしていると、オープニング画面表示後、 公開取締情報 (⇒ P56) が表示されます。
- 3 待機画面に衛星のアイコン表示(⇒P20)が点灯している事を確認する。 ※数秒~数分かかる場合があります。 ※お知らせ設定(⇒ P88)を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。 商品出荷時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態 アイコン表示		受信アナウンス ※お知らせ設定(⇒ P88)を ON に設定時のみ	
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」	
未受信時	and here a	「チャララン♪ 衛星を受信できません。」	

🖱 アドバイス

自車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G+ジャイロシステム』 によって自車位置の検出を行います。G + ジャイロシステム作動時は衛星 アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。 ※ G +ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。



└電源スイッチ

電源を OFF にする

車両キースイッチを OFF にする、または本体背面の 電源スイッチを OFF にすることで電源を切ることが できます。

🖢 アドバイス

- ・SD カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを 確認してください。
- ・キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している 車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを 抜くか、オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』 でイグニッション電源に直接接続してください。

SD カードの抜き差し

▲ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていること を確認してください。

SD カードを取り出すときは、一度 SD カードを軽く押し込み、少し飛び 出してから引き抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が 鳴るまで軽く押し込んでください。

●取り出し方法



SDカードを軽く押し込み、 少し飛び出してきたら引き抜いてください。 ※勢いよく飛び出す場合がありますので 紛失にご注意ください。 ●挿入方法



正面から見てSDカードのロゴが 見える状態で挿入し、「カチッ」と 音が鳴るまで差し込んでください。

タッチパネルの操作をする

液晶画面に直接触れる(タッチする)ことにより、操作を行います。



運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

⚠ 注意

画面をタッチする際は、必ず指で軽く触れるようにしてください。画面を強く押したり、先の鋭いもので押すと、タッチパネルが割れてケガの原因となります。

ゆ アドバイス

・ 画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
 ・ 本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式(スマートフォンなどで使用されているタッチパネル)の物とは操作感が異なります。

待機画面での操作

短押し



公開取締情報/緯度経度/ オービス通過履歴を表示する(⇒P58,60)



各表示をタッチすることで 表示項目切替え画面を表示する





メインメニューを表示する(⇒P69)

設定画面での操作



基本操作

画面表示



- ●次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行 方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示 します。次警報予測表示設定(⇒ P79)が OFF または GPS 警報対象が無い場合は、カレンダー を表示します。
- ●情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて 変更することができます。(⇒ P32 ~ 33)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
		駐車監視エリア内で表示	⇒P113
	30	ゾーン 30 内で表示	⇒P114
2	LSC LSC	LSC 機能の作動状態を表示	⇒P83
3	LO HI S-HI HYP	レーダーの受信感度を表示	⇒P84
4	ALL CTY HWY	走行エリアの設定を表示	⇒P52
6	Intern and	GPS の受信 / 未受信を表示	⇒P16
0	G-sys	G+ ジャイロシステムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒P16
6	OBDI	OBD Ⅱアダプターの接続 / 非接続を表示	⇒P133
1		無線 LAN の接続 / 非接続を表示	⇒P126,127
8		DR-LINK の接続 / 非接続を表示	⇒P64

20

基本操作

音量を調整する

- 9 段階(無音含む)の音量設定ができます。
- •お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。
 - 本体の【VOL+】/【VOL -】スイッチを 短押しする。

2.音量の変更ができます。
 ※音量を最小にすると消音になります。





P P P F <p

- 外部入力画面表示時に操作を行うことで、外部入力信号の音量を調整することが できます。
- ※ 外部入力画面表示時に警報が割り込んだ場合の音量は、待機画面表示時に設定 した音量で警報を行います。

<u>テスト機能を使用する</u>

・警報時の音量を確認するための機能です。

・待機画面中に本体の【MUTE】スイッチを<u>長押し</u>すると、 設定した音量で警報音が鳴ります。



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報(200m以下)してから約10秒後、 またはレーダー警報やレーザー警報してから約15秒後に、警報音の音量 を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に 戻ります。

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えできます。

- 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を 表示させる。
- 2.【表示設定】をタッチする。
- 3.【▲】【▼】をタッチし、[明るさ(昼間)設定] または[明るさ(夜間)設定]を表示させる。
- 4. 【1】 【2】 【3】 【4】 の4段階で調整する。

- 5.【戻る】を<u>長押し</u>して待機画面に戻ります。
 - ・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
 ・続けて別項目を設定することもできます。

🖢 アドバイス

- ・[明るさ(夜間)設定]ではオートディマー機能(⇒ P23) 作動時の明るさを 設定できます。
- ・[明るさ(昼間)設定][明るさ(夜間)設定]ともに現在の設定内容の明るさで液晶ディスプレイを表示します。設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。











<u>オートディマー機能</u>

- ・周囲の明るさや時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替える オートディマー機能を採用しています。設定を照度センサー / 時間 / AUTO/OFF から選択することができます。
- ・オートディマー機能作動時の明るさは [明るさ(夜間) 設定] (⇒ P22) の設定で変更できます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・[照度センサー]….周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・[時間].....時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます※
- ・[AUTO]......照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- [OFF]常に [明るさ (昼間) 設定] (⇒ P22) で設定した明るさで 液晶ディスプレイを表示します
- ※ 時間に設定すると、それぞれの地域および季節の日の出と日の入り時刻の統計 を基に、輝度を自動的に切替えます。



🖢 アドバイス

照度センサーに設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が 作動する事があります。その場合、設定を [時間]または [OFF] に切替えて使用 してください。

基本操作

警報時の動作

警報画面について

本製品は、待機画面上に警報画面が割込み、警報(オービス警報除く)を行います。

※オービス警報中など、警報の種類によっては同時に警報を行わない場合があります。

オービス警報 / ユーザーポイント警報

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。 ※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

●一般道 / 高速道



※1.警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ などによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の 側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。

※2.トンネル入口から1km以上先にオービスがある場合のみ警報します。

基本操作

音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス / ユーザーポイント警報

	距離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	2キロ先 (※ 1)	高速道	_	ループコイル ループコイル式 オービスシステム	時速は約(※ 2)キロ、 ・到達時間アナウンス ・制限速度アナウンス ^(※3、※5)
lkm	1 キロ先	・高速道 ・一般道	_	Hシステム レーダー レーザー式オービス	・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス ⁽ * 4、* 5)
500m	この先	· 高速道 · 一般道	· 左側 · 正面 · 右側 (※ 6)	移動式小型オービス ユーザーポイント があります。	_

※ 1.2 キロは高速道路のみアナウンスします。

※ 2.アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位(四捨五入)でアナウンスします。 190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※3.制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

・到達時間アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限 速度データがない場合は、『到達時間は○○秒以内です』とアナウンス します。

- ・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限 速度は〇〇キロです」とアナウンスします。
- ※ 4.制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限 速度データがない場合は、『時速は約(※2)キロです』とアナウンス します。

・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限 速度は○○キロです」とアナウンスします。

※ 5. ユーザーポイント警報の際は制限速度のアナウンスは行いません。

※ 6. ユーザーポイント警報の際はカメラ位置のアナウンスは行いません。

- ・走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに 表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異な る場合があります。
- ・到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- ・G+ジャイロシステム (⇒ P16) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。

※ただし別売 OBD II アダプター接続時はアナウンスを行います。

■トンネル内 / トンネル出口オービス警報

※ トンネル出口オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

	距	離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度
トンネル手前	_	_	· 高速道 · 一般道	 トンネル内 トンネル出口 	_	ループコイル ループコイル式 オービスシステム	・走行速度アナウンス (※ 1) ・制限速度アナウンス (※ 1)
lkm] = 夕	FD t	· 高速道 · 一般道	トンネル内	_	LH システム H システム レーダー	・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス (※ 1) (※ 2)
500m	20	D先	 高速道 一般道 	トンネル内	 ・ 左側 ・ 正面 ・ 右側 	レー サー 式オービス 移動式小型オービス があります。	_

※1.制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速 度データがない場合は、『時速は約○○キロです』とアナウンスします。 走行速度はアナウンスを始めた時の速度を10km/h単位(四捨五 入)でアナウンスします。190km/h以上は「190キロ以上です」 とアナウンスします。

・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限 速度は○○キロです』とアナウンスします。

※2.走行速度は別売 OBD II アダプター接続時のみアナウンスを行います。

・G + ジャイロシステム (⇒ P16)のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。
 ・一般道のトンネル内オービス警報は、OBD Ⅱ アダプター接続時のみトンネル内1キロ、500m 手前の警報を行います。

オービス警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合





レーダー警報のしかた

- ・レーダー波を受信した場合、ASC 設定 (⇒ P84)の受信感度と、取締機 までの距離により下記表のように警報を行います。
- ・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC 設定の内容に関わらず警報を行います。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒P37,85)

ステルス式の取締りや K バンドを使用した取締機の場合、至近距離でレーダー波 を発射するため、受信できないことや警報が間に合わないことがあります。



※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報、レーザー警報を優先します。

レーダー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



基本操作

レーザー警報のしかた

・レーザーを受信すると、画面表示とアラーム音またはアナウンスでお知らせします。

・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P37,85)



レーザー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



・取締機が使用するレーザーは指向性が強いため、走行状況や取締機との位置関係
 により警報ができない場合や間に合わない場合があります。



- ・本体背面のレーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。 進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- ・一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行なったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

基本操作

GPS 警報のしかた

・各種 GPS 警報ポイントに近づくと、画面表示とアナウンスでお知らせします。

・各GPS 警報のアナウンス内容に関しては P93~116 をご参照ください。



GPS 警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



無線警報のしかた

・各種無線を受信すると、画面表示とアナウンスでお知らせします。

・各無線警報のアナウンス内容に関してはP118~124をご参照ください。



無線を受信すると 警報を行う



各種無線

本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、 記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

無線警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



30

液晶表示の ON/OFF を切替える

本体の【DISP】スイッチを<u>長押し</u>するごとに、液晶表示の ON/OFF を 切替えることができます。

設定方法

】 本体の【DISP】スイッチを<u>長押し</u>します。



便利な機能

2. 液晶表示の ON/OFF が切替わります。



※再度【DISP】スイッチを<u>長押し</u>すると、メッセージ表示後に液晶表示が ON に なります。

🖢 アドバイス

・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示が ON になります。
・液晶表示 OFF 時に液晶画面をタッチすることで約 15 秒間画面表示されます。
・液晶表示が OFF の状態で外部入力を行う際は、下記動作となります。
●外部入力機器設定が [再生機器] / [ドラレコ] 設定時 待機画面を表示させた後に、入力切替の操作を行うことで、表示を切替える ことができます。
●外部入力機器設定が [バックカメラ] 設定時 液晶表示 OFF の状態で外部入力信号が入った場合、自動的に外部入力画面に 切替わります。外部入力信号が切れた場合、液晶表示は OFF になります。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 11 種類(表示 OFF 含む)から選択することが できます。

設定方法

Ⅰ. 待機画面中に本体の【DISP】スイッチを短押しし、 表示パターン切替え画面を表示します。



12:3

2 切替えたい表示例の画像を選択します。



表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行 なってください。(⇒P33)

🖱 アドバイス

- ·【VOL+】、【VOL-】長押しでも表示パターンを切り 替えられます。
- ・【ユーザーフォト】を表示する時など、背景のみを 表示したい場合は、表示 OFF に設定することをお すすめします。
- ·OBDIアダプター OBD2-R3/R4 (⇒ P132) を 接続すると、エネルギーモニター画面 / トルクモニ ター画面 / ステータスモニター画面の表示も可能に なります。



便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

下記手順で、各情報表示エリアの表示項目を変更できます。

- 例:レーダースキャン表示を今回燃費に変更するには・・・
 - **1.** 表示項目を変更したい情報エリアをタッチします。
 - **2.** カテゴリ選択画面で【燃費・燃料】をタッチ します。
 - 【今回燃費】をタッチします。
 【前ページ/次ページ】をタッチすると表示項目を 切替えます。
 - 4. 待機画面表示に戻り、表示項目が変更されます。









🖢 アドバイス

- ・表示項目は表示項目詳細(⇒P141~146)や取扱説明書と同梱の待機画面 説明書を参考にして選択ください。
- ・OBD I アダプター OBD2-R3/R4 (⇒ P132) を接続すると表示できる項目 が増えます。

累積データを個別に初期化する

各種表示項目の値を個別に初期化します。

※『平均燃費』、『傾斜計』および表示項目のタイトルに『累積』が付いている項目が 対象です。詳しくは、表示項目詳細(⇒P141~146)をご確認ください。

手順

- 待機画面表示中に、値を初期化する項目を 選択します。
- **2.** 表示項目カテゴリ選択画面の値を初期化す るカテゴリを選択します。
- 3. 表示項目選択画面の値を初期化する項目を <u>長押し</u>します。
- 4. 値が初期化されます。







🖢 アドバイス

傾斜計は、出荷時には地面に対して水平・垂直の状態を 0° として表示を行なって いるため、取付け場所によっては常に傾いた状態として表示されます。その場合は、 上記手順にて値の初期化を行なってください。
ユーザーフォト機能

本製品の SD カード内に画像を保存することで、壁紙やオープニング画面として表示することができます。

※ オープニング画像は1枚、壁紙として表示できる画像は最大3枚です。複数の画 像データを保存した場合、60秒ごとに画像を切替えて表示します。

b アドバイス

- ・複数の画像データを保存した場合は、ファイル名を昇順で並べた1~3番目の 画像データが順番に表示されます
- ・ファイルの形式によっては表示できない場合があります。
- ・本機で表示できない画像を SD カード内に保存すると、黒画面が表示されたり、 保存した全ての画像が表示されない場合があります。
- ・壁紙として白っぽい画像を設定する場合は【ON(黒背景あり)】、黒っぽい画像 を設定する場合は【ON(黒背景なし)】に設定するとキレイに表示できます。

設定方法

▲ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていること を確認してください。

- ▲体の電源を OFF にし、SD カードを取り出します。(⇒ P17)
- パソコンから SD カード内の指定のフォルダーに画像を保存します。
- 3.本体のSDカードスロットに、 SDカードを「カチッ」と音がするまで挿入し、 電源を入れます。(⇒P16、P17)
- **4.** 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面 を表示します。
- 5.【表示設定】を選択します。







6.【▲】【▼】を選択して変更する設定を開きます。 壁紙を変更する場合は、ユーザーフォト設定を【ON(黒背景あり)】または【ON(黒背景なし)】、オープニング画像を設定する場合は、オープニング画像設定を【ユーザー】

- 7.【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。
- 8. 壁紙または起動時に保存した画像が表示されます。

※表示できない画像を壁紙として設定した場合は 黒画像が表示されます。

表示できるファイル仕様

に設定します。

ファイル名称	32 文字 / 半角英数字、"-" (ハイフン)、"_" (アンダースコア)
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル /.jpg
最大解像度	800 × 480
	(液晶サイズ 400 × 240 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	1MB





■オープニング画像の設定をする場合

表示設定 オープニン 画像設定





ユーザーサウンド機能

本製品の SD カード内に、弊社製データ変換ツール (Usersound Creator) を使用して変換した音楽データを保存することで、レーダー警報、レーザー 警報およびオービス接近警報時のアラーム音やオープニング音として設定す ることができます。

🖢 アドバイス

 ・データ変換ツールを使用せずに直接音楽データを保存した場合や、変換した後の ファイル名を変更した場合、または音楽データが無い状態で設定を【ユーザー】に 設定した場合は、各種アラーム音はBZ1、オープニング音はデフォルトとなります。
 ・設定できる音楽データの長さは、アラーム音が最長 30 秒、オープニング音は最長 10 秒です。

設定方法

▲ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていること を確認してください。

- 弊社ホームページ (https://www.e-comtec.co.jp) からデータ変換ツー ルをダウンロードし、ユーザーサウンドとして設定したい音楽デー タを変換します。
 ※詳しい使用方法はホームページの案内をご確認ください。
- 2. 本体の電源を OFF にし、SD カードを取り出します。(⇒ P17)
- 3. 変換した音楽データをSDカード内の指定のフォルダーに保存します。 ・アラーム音として設定する場合 ………… 「<u>usersound</u>」フォルダー ・オープニング音として設定する場合 …… 『opening』フォルダー
- 本体のSDカードスロットに、SDカードを 「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。 (⇒P16、P17)
- 5. 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を 表示します。





6.【機能設定】を選択します。

【ユーザー】を選択します。



12:34

- ■オービス接近警報音の設定をする場合 7. 【▲】 【▼】を選択して変更する設定を開き、 オービス接近 警報音設定
 - · 各種アラーム音 ………『オービス接近警報音設定』 「レーダー (Xバンド) 警報音設定」 「レーダー (Kバンド) 警報音設定」 [レーザー警報音設定] ·オープニング音 ………『オープニング音設定』

8.【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。









未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで 登録することができます。

▲ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法



登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	ー般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	ー般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード 設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ モード設定時に警報します。

<u>解除方法</u>

ユーザーポイントの削除 (⇒ P40)、または登録したポイントの警報中に 再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

🖢 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- ·各種警報時
- ·衛星未受信時
- ・一度登録した場所(登録場所から半径約200m)に再度登録しようとした場合
- ・ユーザーポイントの登録件数が 100 件登録済み

便利な機能

ユーザーポイントの編集

登録したユーザーポイントの編集および削除を行うことができます。

ユーザーポイント編集

- 】 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を表示します。
- 2.【データ更新 / 編集】をタッチします。

- 3.【ユーザーポイント編集】をタッチします。
- 4. 編集したいポイントの【編集】 をタッチします。

- 5.【標準】/【取締ポイント】/【オービス】から 選択します。
 - •「標準]......通常のユーザーポイントとして警報します。
 - [取締ポイント] ユーザーポイント [取締] として警報します。
 - ・[オービス].....ユーザーポイント[オービス]として警報します。

ユーザーポイント削除

上記ユーザーポイント編集方法の手順1~3を行い、削除したいポイントの 【削除】をタッチすることで、登録したユーザーポイントを削除することが できます。

40



<u>ユーザーポイントを投稿する(オプション)</u>

登録したユーザーポイントをユーザー投稿ポイントとして投稿することができます。

- ※ ユーザーポイントの投稿に成功した場合、登録されているユーザーポイントは削除 されます。
- ※ 本機能を使用するためには、別売オプションの WSD16G-709LV「無線 LAN 内 蔵 SDHC カード」が必要です。
 - ユーザーポイント編集画面から、投稿したい ポイントの【編集】をタッチします。
 - 2. 【ポイント投稿】をタッチします。

- 種別を [速度取締]/[小型オービス]/[検問 / 交通]/[その他] から選択します。
- 4.【投稿】をタッチします。

5. 確認画面で【実行】をタッチして「ポイン トの投稿に成功しました」画面が表示され れば投稿完了です。







<u>ユーザーポイントの場所を確認する</u>

QR表示を短押しし、表示された QR コードをスマートフォン等で読み取ることで、ユーザーポイント周辺のマップを表示することができます。

- ユーザーポイント編集画面から、登録した場所を確認したいポイントの【編集】をタッチします。
- 2.【QR表示】をタッチします。

3. 表示された QR コードをスマートフォンなど で読み取ると、ユーザーポイントを登録した 場所を地図で確認することができます。









取締情報を投稿することで、本システム搭載製品を使用しているユーザー -問 で投稿された情報を共有することができます。

※ 本機能を使用するためには、別売オプションの WSD16G-709LV「無線 LAN 内 蔵 SDHC カード / が必要です。



アカウントの登録

投稿を行うには、アカウント登録が必要です。 右記QBコードまたは、弊社HPのアカウント登録ペー ジから登録を行なってください。

URL: https://www.e-comtec.co.ip/userpost register.html

アカウントの設定

- 】 メインメニューを開き、【警報設定】→【GPS 警報設定】から【ユーザー投稿システム設定】 を開き、【アカウント設定】を選択します。
- アカウントの登録で登録したメールアドレス、 パスワードを入力し、ログインすることで ポイントの投稿や投稿されたデータのダウン ロードを行えるようになります。



便利な機能



や アドバイス

アカウントにログインができない場合 下記の場合、アカウントにログインができません。 ・アカウント未登録時 ·ユーザー ID やパスワードが間違っているとき ・ネットワーク未接続時 ・お買い上げ後やオールリセット後、一度も衛星を受信していないとき

<u>ポイントの投稿</u>

- ポイントを投稿したい地点で、
 本体の【USER】スイッチを短押しします。
- 2. 【投稿ポイント】をタッチします。
- 3. 【速度取締】、【小型オービス】、【検問 / 交通】、 【その他】から種別を選択します。
- **4.** 「ポイントの投稿に成功しました」 画面が 表示されれば投稿完了です。

🖢 アドバイス

 投稿ができない場合

 下記の場合、ポイントは投稿できません。

 ・衛星未受信時
 ・ユーザー投稿データ未ダウンロード時 ※

 ・各種警報時
 ・ネットワーク未接続時 ※

 ・アカウント未登録時
 ・種別選択画面で 10 秒以上経過し、投稿に

 ・付近に他の投稿ポイントがある場合
 至らなかった場合 ※

 ※ この場合はポイントの情報が保存されますので、ユーザー投稿ポイント編集 (⇒P45)でポイントの編集と投稿を行うことができます。

選択してください。

種別を選択してください。

ポイントの投稿に 成功しました。

投稿ポイントの編集

・投稿が完了しなかった場合の投稿ポイントを編集して投稿できます。
 ・最大8件まで保存することができます。

※8件を超えて登録された場合、古いポイントから上書きして保存されます。

- 】。待機画面を<u>長押し</u>して、メインメニュー画面を表示します。
- 2.【データ更新 / 編集】をタッチします。

- 3.【ユーザー投稿ポイント編集】をタッチします。
- 4.【編集】をタッチします。







5. 種別を選択後、【投稿】をタッチすることで投稿できます。



便利な機能

<u>投稿されたポイントの評価</u>

投稿ポイントの警報中に下記操作をすることで、ポイントに対して評価を することができます。





警報中に本体の【USER】をタッチ

取締確認/未確認のいずれかを選択

■評価内容



:実際に取締りを行っているのを見たことがある場合など



: あきらかに取締りを行わないような場所にポイントがある場合など

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして 登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

🖢 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を 行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。



誤警報地点を登録する



- ・取締り以外に使用されるレーダー波やレーザーを受信する場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約300m内を警報対象から外すことができます。
- ・最大登録件数はレーダーキャンセルポイントが 200 件、レーザーキャンセルポイントが 100 件です。

▲ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

■レーダーキャンセルポイントを登録する場合



解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【キャンセル ポイント解除】→【レーダー / レーザーキャンセル解除】を選択、確認 画面で【実行】を選択すると、登録したレーダー / レーザーキャンセル ポイントを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、 その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。(⇒P155)

P アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

·衛星未受信時

・ポイント登録件数がレーダーは 200 件、レーザーは 100 件登録済みの場合

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする

- ・対向車線オービスキャンセルの設定をONにしていると、対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し、警報を行いません。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P117)



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー警報を行いません。キャンセル中の走行には 十分ご注意ください。

GPS ポイントをキャンセル登録する



- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N シ ステムポイント等をキャンセルポイントとして登録することで、該当ポ イントの警報を1地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は 50 件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。
- ※逆走、ゾーン 30、駐車監視エリア、踏切一時停止、白バイ重点警戒エリア、ユー ザー投稿ポイントはキャンセル登録できません。

① 警告 ③ 『転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。



解除方法

- ・登録地点を走行中(ミュートアイコン表示中)に再度上記操作を行うこ とで登録が解除されます。
- ・メインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【キャンセルポイント解除】→【警報キャンセル解除】を選択、確認画面で【実行】を 選択すると、登録した GPS キャンセルポイントを全て解除できます。

🖢 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ·衛星未受信時
- ・ポイント登録件数が 50 件登録済みの場合

<u>無線警報をキャンセル登録する(パスメモリ)</u>

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く 場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。 ※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線はキャンセル登録できません。

(例) デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0~159.4MHz、159.6~160MHzを受信すると キャンセルされずに警報を行います。

 ・無線設定(⇒P75)でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係 なく警報しません。



解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【キャンセル ポイント解除】→【パスメモリ解除】を選択、確認画面で【実行】を選 択すると、登録したパスメモリを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、 その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。(⇒P155)

登録ができない場合 カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

走行エリアを選ぶ(ロードセレクト機能)

- お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- 下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

走行エリア設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンス する速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路/高速道路	_
СТҮ	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h以下
AUTO	オートモード	オールモード、 ハイウェイモー	シティーモード、 - ドを自動で切替える	_

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、 車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

オートモードに設定した場合、自車の走行速度とGPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。 そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報 を行わないことがあります。

・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。

- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

🖢 アドバイス

直接操作する場合、待機画面表示状態で本体の【ROAD】スイッチを短押しすることで、直接走行エリアを変更することができます。



GPS データを更新する

本製品の GPS データと公開取締情報は最新バージョンに更新できます。 ※ 公開取締情報はレーダー本体での更新操作は必要ありません。(⇒ P56) ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

<u>パソコンを使用してデータをダウンロードする</u>

◆必要な物

・パソコン(対応 OS: Windows10/8.1)

·SD カードリーダー / ライター

◆更新方法

方法①ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページ (https://www.e-comtec.co.jp) ヘアクセ スし『ワンクリック DL App』をインストールして SD カー ドにデータをダウンロードしてください。

方法② SD カードに直接書き込む

『ワンクリック DL App』をインストールできない、または動 作しない場合は、弊社ホームページよりデータをダウンロード し、SD カードにデータを直接書き込んでください。

無線 LAN に接続してデータをダウンロードする

自宅やスマートフォンのテザリングなど、インターネットに アクセスできるネットワークに本体を接続(⇒ P126)する ことで、直接データを取得することができます。

◆必要な物

・無線 LAN 内蔵 SDHC カード(別売オプション:WSD16G-709LV) ・無線 LAN アクセスポイント、またはテザリング可能なスマートフォンなど

🖢 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテック サービスセンターまでお送りください。

〒470-0151 住所 愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字池上1-1 電話 0561-56-1814 株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

・お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。

製品の修理対応が終了している場合は、お預かりでのデータ更新を行う事ができません。
 あらかじめご了承ください。







レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした SD カードをレーダー本体に読み込 ませることで、GPS データの更新ができます。

▲ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていること を確認してください。

操作方法

 本体の SD カードスロットに SD カードを 「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。 (⇒ P16、P17)



現在のGPSデータ情報 2020/12/01

戻る∓

- 2. 現在の GPS データの情報が表示されるので、 「テータ更新 【次へ】をタッチします。
- 3. 確認画面で【実行】をタッチすると、データ更新が開始されます。





4. 更新が完了すると自動的に再起動します。 レーダー本体が正常に起動したら、データ更新 は完了です。



P アドバイス

手順 3. でキャンセルした場合は、待機画面表示中に待機画面を<u>長押し</u>してメイン メニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【GPS データ更新】を選択する ことで現在の GPS データの情報(手順 2. の画面)を表示することができます。

エラー画面一覧

表示画面	エラー内容	対処方法	
「日RROR」 データ更新に失敗しました。再起動後、 もう一度データ更新を行なってください。	アップデートに失敗すると エラーメッセージが表示され、 正常にアップデートされるま で本製品は再起動後もデータ 更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データの アップデートを行なって ください。	
ERROR GPSデータの異常を検出しました。 データ更新を行なってください。	電源起動時に、「GPS データ の異常を検出しました。データ 更新を行なってください。」と エラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示され ますので、再度 GPS デー タのアップデートを行なっ てください。	
ERROR SD カード内に有効な GPS データが存在しません。	「SD カード内に有効な GPS データが存在しません。」と エラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを SD カードにコ ピーしてください。	
ERROR SDカードが挿入されていません。	「SD カードが挿入されていま せん。」とエラーメッセージが 表示される。	SD カードの挿入を確認し てください。	

⚠ 注意

- ・SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- SD カードを無理に抜き差しすると、SD カードやレーダー本体が破損することが あります。
- ・SD カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- ・アップデート中は、SD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。SD カードやレーダー本体が破損することがあります。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行なってください。

公開取締情報



公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。 この機能には、ホームエリア(⇒ P58)とドライブエリア(⇒ P58)と 検知(⇒ P59)の3つのモードで表示を行うことができます。

- ※ 設定が OFF の場合や、一度も衛星を受信していない場合は表示されません。
- ※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。弊社ホームページ (https://www.e-comtec.co.jp) ヘアクセスして公開取締情報のデータをダウ ンロードし、付属の SD カードに保存してください。

公開取締情報を表示する

公開取締情報表示1

レーダー本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報(ホーム) →公開取締情報(ドライブ)→待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

 待機画面が表示されている状態で、 次警報予測表示部をタッチします。



 直面右上の「次へ≫」をタッチすることで、下記順に表示が切替わります。

表示を切替える

公開取締情報(ホーム) ◆ 公開取締情報(ドライブ) ◆ オービス通過履歴 ◆ 緯度経度 ◆ 公開取締情報(検知)



🖢 アドバイス

- · 待機画面に戻るには、画面左上の「キャンセル」をタッチしてください。
- ・公開取締情報(ホーム / ドライブ)のエリアは任意で設定できます。(⇒P58)
- ・公開取締情報(検知)は検知した最新の履歴を表示します。検知していない場合は表示を行いません。

● 公開取締情報表示 3

県境 (⇒ P112) を通過すると、県境アナウンス→検知した県の公開取 締情報→待機画面の順に表示されます。

※ 公開取締情報検知の設定(⇒ P59)を ON にすることで表示されます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

画面表示について



🖢 アドバイス

- ・SD カード内に公開取締情報のデータがない場合や、解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【SD カード内に公開取締情報のデータが存在しません。】と表示されます。
- ・SDカードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締 情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締 りにご注意ください。安全運転を心がけましょう。】と表示されます。
- ・公開取締情報の表示は、起動時および操作時に表示されます。実際に取締りを 行なっている場所に近づいた際に警報するものではありません。

公開取締情報(ホーム / ドライブ)を設定する

- ・公開取締情報を表示する地域を2ケ所設定することができます。
- ・お買い上げ時は、公開取締情報ホーム / ドライブ設定共に【OFF】に 設定されています。
- 】、待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を表示します。
- 2.【公開取締情報設定】をタッチします。

- **3.** [ホーム設定]または[ドライブ設定]の 設定表示部をタッチします。
- 4. 表示させたいエリアをタッチします。
 - ・OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、 中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、 九州エリアから選択します。
 - · OFF に設定すると、表示を行いません。
- 5. 表示させたい都道府県を設定します。 ・4 で設定したエリアの都道府県が表示されます。









戻る∓

公開取締情報検知を設定する

- ・公開取締検知を [ON] にすることで、県境を通過した時に公開取締情報 を表示することができます。
- ·お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- 】 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を表示します。
- 2.【公開取締情報設定】をタッチします。



公開取締情報設定 12:34 ホーム設定 OFF ドライブ設定 OFF 戻るつ 検知設定 ON



4【ON】または【OFF】を選択します。

3 [検知設定]の設定表示部をタッチします。

P アドバイス

該当する取締情報がある場合、県境(⇒ P112)を通過すると画面上に公開取締 情報が表示されます。

公開取締情報・緯度経度・オービス通過履歴を表示する

- 公開取締情報の他、緯度経度を表示することができます。
- 公開取締情報(ホーム)→公開取締情報(ドライブ)→公開取締情報(検知)→緯度経度→オービス通過履歴→公開取締情報(ホーム)の順に情報が確認できます。
 ※公開取締情報は設定が ON の場合のみ表示されます。

▲ 警告 運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

操作方法

〕 待機画面の次警報予測表示部をタッチします。



2. 画面右上の「次へ》」をタッチすることで順に表示が切替わります。



🖢 アドバイス

- · 待機画面に戻るには、画面左上の「キャンセル」をタッチしてください。
- ・各画面表示中は警報を行いません。
- ・各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、 表示を待機画面に戻してから変更を行なってください。

オービス通過履歴 画面表示

オービス通過履歴を一覧で1ページ4件、最大8件表示することができます。

※履歴がない場合、項目は表示されません。

※履歴を削除する場合はオールリセットを行って下さい。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態となります。(⇒P155)



番号	表示内容		
1	オービス設置道路種別	HWY:高速道路 CTY:一般道路	
2	オービス種別	R: レーダー式 H: Hシステム LH: LHシステム LC: ループコイル LS: ループコイル式オービスシステム L: レーザー式オービス S: 移動式小型オービス	
3	制限速度 ※制限速度が登録されていない場所は 🕂 を表示		
4	通過速度		
5	通過日時		
6	QR コード表示ボタン		

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。 設定方法

- 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を 表示し、【機能設定】をタッチします。
- 【▲】【▼】をタッチし、[おまかせ設定]を 表示させます。
- 3. 【おまかせ1】 【おまかせ2】 【オールオン】 【マニュアル】の中から選択します。
- 4.【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。 ・続けて別項目を設定することもできます。

- ・[おまかせモード1・2]....必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- ・[オールオン].....すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・[マニュアル].....お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

🖢 アドバイス

 ・おまかせ設定は、お買い上げ時の初期状態は【マニュアル】に設定されています。
 ・おまかせ設定を【おまかせ1】/【おまかせ2】/【オールオン】設定時に GPS 警報設定/無線警報設定を変更すると、おまかせ設定は【マニュアル】に変更 されます。







設定内容一覧

	機能	おまかせ モード 1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード
	カーロケ 350.1MHz デジタル 取締特小	HIGH	HIGH	HIGH	
無線警報	署活系 ワイド				
	警察 / 消防ヘリテレ レッカー				
設定	新救急 / 消防 高速管理声雨	OFF			
	警察活動		OIT		
	警備 タクシー				
	パトロールエリア設定	ON	ON	ON	
	W オービス 速度監視路線	OFF	OFF	距離:500m 距離:3km	
G P S 警報設定	オービス警報 / 小型オービス 取締ポイント / ユーザー投稿ポイント レーダー / レーザー取締共有ポイント 白バイ警戒エリア / 速度警戒ポイント ゾーン 30 信号無視取締機ポイント 過積載取締機ポイント 題車監視エリア 警察署エリア 交番エリア 高速道路交通警察隊エリア 事故ポイント ヒヤリハット地点 Nシステム 逆走お知らせ (SA/PA/HO、IC/JCT)	ON サイレント	ON	ON	設定内容を任 意で変更でき ます。
	3A/ FA/ FIG 道の駅 / 海の駅ボイント / ハイウェイラジオ受信エリア 急カーブボイント トンネルポイント 環境ボイント 環境ボイント 潤防署エリア スクールエリア 逆走お知らせ(都市高速出口) 踏切一時停止ポイント 冠水エリア ラウンドアバウト	OFF	OFF		

外部入力を使用する(オプション)

- オプションの接続ケーブルを使用することで、ドライブレコーダーやバックカメラなどと接続することができます。
- 外部入力機器設定(⇒ P91)により接続する機器を、再生機器 / バック カメラ / ドラレコから選択することができます。
- お買い上げ時は【再生機器】に設定されています。
- 接続する機器に合わせ、下記表の弊社別売オプションをお買い求めください。

品番	品名	使用目的
ZR-11	AV 入力ケーブル	バックカメラや各種再生機器と接続して本機で映像を
		表示することができます。
ZR-12	ドライブレコーダー	弊社製の対応ドライブレコーダーと接続することで、
	接続ケーブル	本機からの電源供給と、本機への映像入力を1本の
		ケーブルで行うことができます。

⚠ 注意

- ・DR-LINK 端子を使用する際は、専用の配線をご使用ください。改造したケーブルを 使用すると、製品の破損や発火のおそれがあります。
- ・消費電流が最大 600mA を超える機器と接続した場合、レーダー本体の動作が不 安定になる場合があります。

入力切替え方法

外部入力信号がある状態で本体の【VOL+】または【VOL -】 スイッチのどちらかを<u>長押し</u>することで、本機待機画面と 外部映像の入力を切替えることができます。

外部入力表示中の音量調整

外部入力表示中に本体の【VOL+】または【VOL -】スイッチを短押し することで、外部入力音量の調整をすることができます。

🖢 アドバイス

外部入力画面表示時に警報が割り込んだ場合など、本機の機能に関連する音量は 本機の待機画面表示時に設定した音量で警報を行います。



外部モニターとして使用する

外部入力機器設定を【再生機器】に設定する ことで、本機を外部モニターとして使用する ことができます。映像再生中は、画面の上部 で各種警報を行います。

■接続方法

例) ドライブレコーダーと接続する場合



例) 外部入力機器と接続する場合



不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせた取回しを行なってください。 ・DR-LINK 端子には向きがあるため、無理に差込むと破損します。

P アドバイス

- ・映像入力が途切れた場合、レーダーの待機画面が表示されます。外部入力機器 設定を【バックカメラ】以外に設定している場合は、再度映像が入力されても 自動的に切替わりません。
- · 映像の入力が無い場合は、入力切替操作を行なっても無効となります。

便利な機能

バックカメラと接続する

外部入力機器設定を【バックカメラ】に設定することで、バックカメラなど 一時的に映像を表示する場合や、外部入力信号に連動して表示を切替えたい 場合に使用します。

外部入力機器設定を【バックカメラ】に設定した状態での外部入力画面表示中は、 各種警報および外部入力音声の出力を行いません。







🖢 アドバイス

- ・自動的に外部入力画面に切替えた場合でも、入力切替え操作(⇒P64)を行うことで本機の待機画面に切替えることができます。
- ・外部入力信号が切れた場合は、自動的に待機画面に戻ります。
- ・映像の入力によって連動して表示を切替えるため、映像を常時出力するタイプの バックカメラを接続した場合は、バックギア連動での画面切替は使用できません。

<u>ドライブレコーダーと接続する</u>

- ・外部入力機器設定を【ドラレコ】に設定することで、ドライブレコーダーの映像を本機で表示や再生を行うことができます。
- ・ドライブレコーダー相互通信ケーブルを使用して弊社製相互通信対応ドライブレコーダーと接続した場合は、レーダー本体の操作でドライブレコーダーの設定変更や操作等を行うことができます。
 - ※詳しくは、相互通信対応ドライブレコーダーの取扱説明書をご確認く ださい。

■接続方法

例)相互通信対応ドライブレコーダーと接続する場合



P アドバイス

本製品と相互通信対応ドライブレコーダーを接続し、相互通信接続 中は待機画面のアイコン表示エリアに接続状態をアイコンで表示し ます。



ドライブレコーダー相互通信ケーブル



品番	ケーブル長さ	端子形状
ZR-13	約 4.0m	L字 — ストレート
ZR-14	約 0.4m	L字 — ストレート
ZR-17	約 8.0m	ストレートーストレート

ドライブレコーダーの操作方法

本機からドライブレコーダーの操作を行うには、対応する下記スイッチに より操作を行うことができます。



※ドライブレコーダーによって対応している操作が異なります。また、全ての操作に 対応していない場合があります。

🖞 アドバイス

相互通信対応ドライブレコーダーと接続した場合に表示される操作ボタンは、表示 / 非表示を切り替えることができます。



外部入力映像とオービス警報を連動させる

- ・外部入力機器設定を【ドラレコ】に設定した状態でオービス連動設定(⇒ P92) を【ON】に設定することで、オービス警報の際にドライブレコーダーやフ ロントカメラの映像上にオービス位置を強調して表示することができます。
- ・通常時は待機画面表示、オービス警報の際に1km手前の警報時点で 自動的に外部入力に切替わり、500mから最接近まではオービス位置を 赤く強調して表示します。



※高速道の2km 手前の警報では、オービス警報表示設定(⇒P76)の 設定内容で警報します。

設定方法

- 下記手順で、各種設定の変更ができます。
- ※約30秒間操作を行わないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容 は保存されます)
- 例:Nシステムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・
 - 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を 表示します。
 - 2【警報設定】をタッチします。
 - 3.【GPS 警報設定】をタッチします。
 - 4. 【▲】【▼】をタッチし、[N システム設定] を表示します。
 - 5.【OFF】をタッチします。 ・現在の設定表示、内容が選択した状態に 変更されていれば設定完了です。
 - 6.【戻る】を<u>長押し</u>して待機画面に戻ります。
 - 【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
 ・続けて別項目を設定することもできます。





設定内容一覧



待機画面を<mark>長押し</mark>

設定	内容		参照ページ	
表示設定	各種	各種表示の設定を行います。		
機能設定	各種			
警報設定	各種			
		GPS 警報設定	⇒P93	
		レーダー警報設定	⇒P117	
		レーザー警報設定	⇒P118	
		無線警報設定	⇒P118	
OBD II 設定	OE	OBD IIの設定を行います。		
データ更新 / 編集	デ-	データの更新や編集を行います。		
		GPS データ更新	⇒P53	
		ユーザーポイント編集	⇒P40	
		ユーザー投稿ポイント編集	⇒P45	
		設定情報バックアップ	⇒P153	
		キャンセルポイント解除	⇒P48 ~P51	
公開取締情報設定	公園		⇒P58	
無線 LAN 設定	無約	⇒P125		
表内の【太字】は初期設定です。

表示設定一覧

設定項目	内容			
オービス警報表示設定(⇒ P76)	【 ナビゲーションスコープ】 / スマート / イラスト			
その他警報表示設定(⇒ P78)	【スタンダード】/ シンプル / スマート / イラスト			
次警報予測表示設定(⇒P79)	OFF / 【ON】			
警報時 LED 表示設定(⇒ P80)	OFF / 速度連動 / 【警報連動】 / 点灯色固定			
警報連動点灯パターン設定 (⇒ P79)	【パターン1】/ パターン2/ パターン3			
待機時 LED 表示設定(⇒ P80)	OFF / 【速度連動】 / 点灯色固定			
LED 点灯色設定(⇒ P79)	【ブルー】/ レッド/オレンジ/ホワイト/グリーン			
ユーザーフォト設定(⇒ P35,81)	【OFF】/ ON(黒背景あり)/ ON(黒背景なし)			
オープニング画像設定(⇒ P35,81)	【標準】/ ユーザー			
ディマー設定 (⇒P81)	OFF / 照度センサー / 時間 / 【AUTO】			
明るさ(昼間)設定(⇒ P81)	1/2/ [3] /4			
明るさ(夜間)設定(⇒ P81)	1/2/ [3] /4			

設定

機能設定一覧

設定項目	内容		
ロードセレクト設定(⇒ P52)	CTY / HWY / ALL / [AUTO]		
オービス接近警報設定(⇒ P82)	【 固定】 / 速度連動		
セーフティードライブサポート設定 (⇒ P83)	【OFF】 / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感		
ASC 設定 (⇒ P84)	LO / HI / S-HI / HYP / [AT]		
LSC 設定 (⇒ P83)	OFF / [ON] / ALL ON		
オートボリュームダウン設定(⇒ P85)	OFF / [ON]		
エフェクト設定(⇒ P86)	【OFF】 / エフェクト 1 / エフェクト 2		
オービス接近警報音設定(⇒ P85)	【BZ1】/ BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA		
レーダー(Xバンド)警報音設定(⇒P85) 【BZ1】/ BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA			
レーダー(Kバンド)警報音設定(⇒P85)	BZ1 / 【BZ2】 / BZ3 / ユーザー / NA		
レーザー警報音設定(⇒ P85)	【BZ1】/ BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA		
SA/PA/HO 案内設定(⇒ P85)	[OFF] / GS / EV		
オープニング音設定(⇒ P87)	OFF / 【パターン1】 / パターン2 / パターン3 / ユーザー		
操作音設定(⇒ P88)	OFF / [ON]		
お知らせ設定(⇒ P88)	[OFF] / ON		
時報設定(⇒ P87)	【ボイス + チャイム】/ ボイス / チャイム / OFF		
アナウンス設定(⇒ P87)	男性 /【 女性 1】/ 女性2		
おまかせ設定(⇒ P88)	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / 【マニュアル】		
セーフモード設定 (⇒ P89)	OFF / [ON]		
車両総重量設定(⇒ P90)	軽自 /【 小型】 / 中型 / 大型 / 入力		
表示速度補正設定(⇒ P91)	[OFF] / -10% / -5% / +5%/ +10%		
タイヤ空気圧低下お知らせ設定(⇒ P91)	[OFF] / ON		
外部入力機器設定(⇒ P91)	【再生機器】/ バックカメラ / ドラレコ		
正像 / 鏡像切替設定 (⇒ P92)	【 正像 】/ 鏡像		
オービス連動設定 (⇒ P92)	[OFF] / ON		

警報設定一覧(GPS 警報)

オービス警報設定(⇒ P93)※ 1	OFF / [ON]		
可搬式/半可搬式小型オービス設定(⇒P93)	OFF / 【ON】		
W オービス設定(⇒ P94)	OFF / [500m] / 1km / 1.5km		
速度監視路線設定(⇒ P95)	[OFF] / 3km / 4km / 5km		
レーダー取締共有システム設定(⇒ P96)※2	(OFF) / ON		
レーダー取締共有取得時間設定(⇒ P97)※3	15分 / 【30分】 / 1時間 / 2時間		
レーダー取締共有取得範囲設定(⇒ P97)※3	[100km] / 150km / 200km		
レーザー取締共有システム設定(⇒ P98)※2	[OFF] / ON		
レーザー取締共有有効期間設定(⇒ P99)※4	24 時間 /【 1 週間】 / 1 ヶ月 / ALL		
レーザー取締共有取得時間設定(⇒ P99)※4	15分 /【30分】/1時間/2時間		
レーザー取締共有取得範囲設定(⇒ P99)※4	[100km] / 150km / 200km		
ユーザー投稿システム設定(⇒ P100)	[OFF] / ON		
投稿ポイント有効期間設定(⇒P101)※5	24 時間 /【 1 週間】 / 1 ヶ月 / ALL		
投稿ポイント有効レベル設定(⇒P101) ※5	LV1/LV2/ [LV3] /LV4/LV5		
投稿ポイント取得時間設定(⇒ P101)※6	15分 / 【30分】 / 1時間 / 2時間		
投稿ポイント取得範囲設定(⇒ P101)※6	【100km】/ 150km / 200km		
取締ポイント設定 (⇒ P102)	OFF / [ON]		
速度警戒ポイント設定(⇒ P103)	OFF / 【ON】		
信号無視取締機ポイント設定(⇒P104)	OFF / 【ON】		
過積載取締機ポイント設定 (⇒ P104)	OFF / 【ON】		
白バイ警戒エリア設定(⇒ P105)	OFF / 【ON】		
警察署エリア設定 (⇒ P105)	OFF / 【ON】		
交番エリア設定(⇒ P106)	OFF / 【ON】		
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒P106)	OFF / 【ON】		
事故ポイント設定(⇒ P106)	OFF / 【ON】		
ヒヤリハット地点設定(⇒ P107)	OFF / [ON]		
急カーブ設定(⇒ P108)	OFF / [ON]		
トンネルポイント設定 (⇒P108)	OFF / [ON]		

設定

設定項目	内容
逆走お知らせ設定(⇒ P109)	OFF / [ON]
N システム設定(⇒ P110)	OFF / [ON]
ハイウェイラジオ受信エリア設定(⇒P110)	OFF / [ON]
SA/PA/HO 設定 (⇒P111)	OFF / [ON]
道の駅 / 海の駅設定(⇒ P112)	OFF / [ON]
県境設定(⇒P112)	OFF / [ON]
分岐/合流設定 (⇒P113)	OFF / [ON]
駐車監視エリア設定(⇒ P113)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 7)
ゾーン 30 設定(⇒ P114)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 7)
スクールエリア設定(⇒ P115)	OFF / [ON]
消防署エリア設定(⇒P114)	OFF / [ON]
踏切一時停止ポイント設定(⇒ P115)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 7)
冠水エリア設定(⇒ P116)	OFF / [ON]
ラウンドアバウト設定(⇒ P116)	OFF / [ON]
誤警報キャンセルエリア設定(⇒ P116)	OFF / [ON]

※1 OFF 選択時にダイアログ表示を行います。

※2 別売オプション「WSD16G-709LV」挿入時のみ設定可能です。

※3 レーダー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。

※ 4 レーザー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。

※5 ユーザー投稿システム設定が ON 時のみ設定可能です。

※6 ユーザー投稿システム設定が ON 時および別売オプション「WSD16G-709LV」挿入時のみ設定可能です。
※7 画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

警報設定一覧(レーダー警報)

設定項目	内容
X バンド受信設定(⇒ P117)※ 8	OFF / LOW / [HIGH]
Kバンド受信設定(⇒P117)※8	OFF / LOW / [HIGH]
Kバンド識別設定(⇒P117)	OFF/ (ON)
対向車線オービスキャンセル設定(⇒P117)	OFF/ (ON)

※8 OFF 選択時にダイアログ表示を行います。

警報設定一覧(レーザー警報)

設定項目	内容
レーザー警報設定(⇒ P118)※ 9	OFF / 【ON】

※9 OFF 選択時にダイアログ表示を行います。

警報設定一覧(無線警報)

設定項目	内容
カーロケ無線設定 (⇒ P119)	OFF / LOW / [HIGH]
350.1MHz 無線設定(⇒ P120)	OFF / LOW / [HIGH]
デジタル無線設定(⇒ P120)	OFF / LOW / [HIGH]
署活系無線設定(⇒ P120)	OFF / LOW / [HIGH]
ワイド無線設定(⇒ P121)	OFF / LOW / [HIGH]
取締特小無線設定(⇒ P121)	OFF / LOW / [HIGH]
警察活動無線設定(⇒P121)	OFF / LOW / [HIGH]
警察ヘリテレ無線設定 (⇒ P122)	OFF / LOW / [HIGH]
パトロールエリア設定(⇒ P122)	OFF / 【ON】
新救急無線設定 (⇒ P123)	OFF / LOW / [HIGH]
消防ヘリテレ無線設定(⇒ P122)	OFF / LOW / (HIGH)
消防無線設定(⇒ P123)	OFF / LOW / (HIGH)
レッカー無線設定(⇒ P123)	OFF / LOW / [HIGH]
高速管理車両無線設定(⇒P124)	OFF / LOW / [HIGH]
警備無線設定(⇒P124)	OFF / LOW / [HIGH]
タクシー無線設定(⇒ P124)	OFF / LOW / [HIGH]

設定 表示設定 オービス警報表示設定 メインメニュー ▶ 表示設定 ▶ オービス警報表示設定 ^{詳しい設定操作は P69 を ^好の設定操作は P69 を ^がののできます。 ・オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート / イラスト から選択 できます。}

・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

■ ナビゲーションスコープ表示

オービス(GPS)警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置を わかりやすく表示します。



■ スマート表示

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



■ イラスト表示

全画面でオービス警報をわかりやすく表示します。



制限速度/CAUTION表示 ※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示 その他警報表示設定

詳しい設定操作は P69 を メインメニュー 表示設定 その他警報表示設定 参照ください。 ・オービス警報以外の警報画面を スタンダード / シンプル / スマート / イラ ストから選択できます。 ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。 設定 内容 表示画面 次曽報:ループコイル 警報内容を 3D でグラフィカルに スタンダード表示 表示します。 欠片報:ループコイル 警報内容をワイヤーフレームで シンプル表示 シンプルに表示します。 -波 [Xパンド] 受信注(警報内容を次警報表示エリアに スマート表示 表示します。 25.6 レーダー [Xバンド] 警報内容を全画面で LEVEL.4 イラスト表示 わかりやすく表示します。 88 km HYP ALL CEDE 🖘 12:34

次警報予測表示設定 メインメニュー ▶ 表示設定 ▶ 次警報予測表示設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

・待機画面表示中の次警報予測表示を ON/OFF から選択できます。

- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ・【OFF】に設定すると、待機状態の次警報予測表示エリアは常にカレンダーを表示します。(⇒ P20)

警報連動点灯パターン設定



・警報時LED表示設定(⇒P80)か【警報連動】に設定されている時の LED点灯パターンを3パターンから選択することができます。

・お買い上げ時は、【パターン 1】に設定されています。

LED 点灯色設定



- LED の点灯色をそれぞれブルー / レッド / オレンジ / ホワイト / グリーン から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。

🖞 アドバイス

警報時 / 待機時 LED 表示設定 (⇒ P80) を [点灯色固定] に設定することで、 LED 点灯色設定にて設定した色で常に LED を点灯させることができます。 設定

警報時 / 待機時 LED 表示設定



・警報時および待機時の本体下部 LED の点灯パターンを、それぞれ 速度連動 / 警報連動※ / 点灯色固定 / OFF から設定することができます。

・お買い上げ時は、警報時 LED 表示設定が【警報連動】、待機時 LED 表示設 定が【速度連動】に設定されています。

※警報連動は警報時 LED 表示設定のみ選択可能

◇ LED 点灯内容一覧

設定	点灯内容
速度連動	速度に応じた色で点灯
警報連動	警報に応じた色で点滅 ※警報時 LED 表示設定のみ
点灯色固定	LED 点灯色設定(⇒ P79)の色で常に点灯
OFF	点灯しません

◇速度連動設定時の点灯色切替え速度

LED 色	加速時	減速時
グリーン	\sim 29km/h	20km/h~
ブルー	30~59km/h	50~21km/h
オレンジ	60~99km/h	90~51km/h
レッド	100km/h~	_

◇警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

	警報	LED色	点滅速度
オー	ービス警報、レーダー警報、ステルス警報、レーザー警報、ユーザーポイント警報	レッド	速い
	レーダー取締共有ポイント、レーザー取締共有ポイント、Wオービス、 速度監視路線、小型オービス、取締ポイント、白バイ警戒エリア、ユー ザー投稿ポイント	レッド	速い
GPS警報	速度警戒ポイント、信号無視取締機、過積載取締機、警察署エリア、交番 エリア、高速道路交通警察隊エリア、事故ポイント、ヒヤリハット地点、 急カーブポイント、逆走お知らせポイント、N システム、分岐合流ポイン ト、駐車監視エリア、消防署エリア、踏切一時停止ポイント、ゾーン 30	オレンジ	中間
	トンネルポイント、ハイウェイラジオ受信エリア、SA/PA/HO、道の駅・海の 駅ポイント、県境ポイント、スクールエリア、冠水エリア、ラウンドアバウト	グリーン	遅い
無線	カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察 活動、警察ヘリテレ 、パトロールエリア	レッド	速い
警	新救急、消防、消防ヘリテレ	オレンジ	中間
ŤQ	レッカー、高速管理車両、警備、タクシー	グリーン	遅い
回避	取締ポイント回避、カーロケ無線回避	ブルー	点灯

<u>ユーザーフォト設定</u>





- ・昼間と夜間のディスプレイの明るさの設定を、4 段階から選択することができます。(⇒ P22)
- ・お買い上げ時は、それぞれ【3】に設定されています。

設定



惑臼ちり	高速道路 /	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
豆球のり 一般道		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h以下	ボイス警報	アラーム

設定

<u>セーフティードライブサポート設定</u>



・急加速や急減速など、一定以上の「G(加速・減速)」を検出すると音声でお 知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。

・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向にG(急ハンドル)を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G(急加速)を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向にG(急減速)を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

LSC 設定

メインメニュー 人機能設定	LSC 設定	詳しい設定操作は P69 を 参照ください。
・LSC 機能とは、ロー・スピード 行時に警報音を自動的にミュート	・キャンセルの略和 、する機能です。	称で、渋滞などで低速走
・お買い上げ時は、【ON】に設定す	されています。	
[ON]低速走行時に GPS ミュート	3警報、レーダー /	レーザー警報の警報音を
[ALL ON]低速走行時に GPS 報の警報音をミュー	警報、レーダー / レ· -ト	ーザー警報、および無線警
[OFF]走行速度に関係なく	、警報音を鳴らす	

機能	動作内容	
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 未満の場合、 をミュートする	警報音

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
	停車中~ 30km/h 未満	LSC	しない
LSC	30km/h 以上	LSC	する
LSC 機能を OFF 未接続で衛	- ■または OBD II アダプター 星を受信していない時	LSC	する

ASC 設定



・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的 に調節します。

車両状態	信号待ち、低速走行時など	
受信感度	LOW	LOW ⇔ HI ⇔ S-HI ⇔ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・ コントロール)		30km/h 未満	LOW
	自車の走行速度に合わ せて設定を切替える	30km/h~60km/h未満	HI
		60km/h~80km/h未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD Ⅱ アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

●マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。 下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
HI	郊外地	中速走行	н
S-HI	郊外地·高速道路	中·高速走行	S-HI
HYPER	高速道路	高速走行	HYP

設

定

<u>オートボリュームダウン設定</u>



・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

各種警報音設定



- ・レーター(X/Kバンド)警報、レーザー警報およびオービス接近時の警報音 をブザー1/ブザー2/ブザー3/ユーザー/ナレーションのいずれかで鳴 らすことができます。
- ・お買い上げ時、オービス接近警報音は【BZ1】、レーダー(X バンド)警報 音は【BZ1】、レーダー(K バンド)警報音は【BZ2】、レーザー警報音は【BZ1】 に設定されています。

[BZ1・2・3(ブザー)].... 警報音をブザーで鳴らします

[ユーザー].....警報音をお好きな音楽データで鳴らします (⇒P37) [NA (ナレーション)].......警報を音声アナウンスでお知らせします

SA/PA/HO 案内設定

メインメニュー 🕨	機能設定		SA/PA/HO 案内設定] 詳しい設定操作は P69 を] 参照ください。
・サービスエリア	、パーキング	Τļ	リア、ハイウェイオアシス	こ併設された給油所、
EV 急速充電ス	タンドの案内]を	行います。案内内容に関し	Jては⇒ P111 をご
参照ください。				
・お買い上げ時は	t、【OFF】 に	設え	定されています。	

[OFF]	SA/PA/HO の案内のみ行います
[GS]	給油所を案内します
[EV]	EV 急速充電スタンドを案内します

I	エフェクト設定					
×	メインメニュー 機能設定 エフェクト設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。					
	警報時の効果音と音声	アナウンスの組み行	合わせを OFF / エ	フェクト1/エフェ		
	クト2から選択するこ	とができます。				
	お買い上げ時は【OFF	【に設定されてい	ます。			
	項目	OFF(初期設定)	エフェクト 1	エフェクト2		
	オービス					
	W オービス		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス		
	速度監視路線					
	可搬式 / 半可搬式小型オービス					
	レーダー取締共有ポイント					
	レーザー取締共有ポイント					
	ユーザー投稿ポイント					
	取締ポイント					
	速度警戒ポイント					
	信号無視取締機ポイント					
	過積載取締機ポイント					
	白バイ警戒エリア					
	警察署エリア					
	交番エリア					
	高速道路交通警察隊エリア					
G	事故ポイント					
S	ヒヤリハット地点	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ		
警	急カーブポイント					
	トンネルポイント					
	逆走お知らせポイント					
	Ν システム					
	ハイウェイラジオ受信エリア					
	SA/PA/HO					
	道の駅 / 海の駅					
	分岐・合流ポイント					
	駐車監視エリア					
	ゾーン 30					
	スクールエリア					
	消防署エリア					
	踏切一時停止ポイント					
	冠水エリア					
	ラウンドアバウト					
	県境ポイント		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス		

	項目	OFF(初期設定)	エフェクト1	エフェクト2
	カーロケ無線			
	350.1 無線			アナウンスのみ
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線		効果音のみ	
4.000	警察活動無線			
線	警察ヘリテレ無線			
警報	パトロールエリア			
ŦΝ	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

<u>オープニング音設定</u>



時報設定



- ・時報をボイス+チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス+チャイム】に設定されています。

アナウンス設定





・操作時の確認音の ON / OFF を設定することができます。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ設定



・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態					アナウンス内容
	衛	星受信			衛星を受信しました
衛星未受信					衛星を受信できません
起動後、2 時間経過			過		運転時間が2時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリア(⇒ P52)の切替アナウンス (オートモード設定時)			野)	ナウンス	(ハイウェイ / シティー / オール)モードに 切替えます
	起	4:00	\sim	9:59	おはようございます
あいさつ アナウンス	動時	10:00	\sim	17:59	こんにちは
	刻	18:00	\sim	3:59	こんばんは

🖢 アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行うものではあ りません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行う場合が あります。



OFF.....セーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行いません。

セーフティーウィーク	期間(※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日~4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日~5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です
秋の交通安全運動期間	9月21日~9月30日	秋の交通安全運動期間です
年末年始取締強化運動期間	12月15日~1月5日	年末年始取締強化運動期間です

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

車両総重量設定 メインメニュー 機能設定 ● 車両総重量設定 ・車両総重量を設定すると、画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。 ・下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。

·お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設定	車両総重量の目安
軽自動車	\sim 1250kg
小型車	1251 ~ 1750kg
中型車	1751 ~ 2250kg
大型車	2251kg~

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

機能設定

車面総重量設定

✿録重量2000 kg

変更重量 1390

登録重量 1390 kg 安更重量 1390 kg

- 1.【入力】をタッチする。
- 2. 数字をタッチして車両重量を入力し、 【登録】をタッチする。
- 3. 入力した車両重量が左上の登録重量に 表示される。



設定

表示速度補正設定



・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

タイヤ空気圧低下お知らせ設定

メインメニュー 機能設定 タイヤ空気圧低下お知らせ設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

・タイヤ空気圧低下のお知らせを ON / OFF から選択することができます。
 ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

- ・別売オプションの OBD II アダプター OBD2-R3/R4 (⇒ P132) と対応車両を 接続し、設定を ON にした時のみ、本機能を使用できます。
- 本機能は、タイヤ4本のうち、パンクなどにより1本のタイヤ空気圧が低下した 場合にお知らせする機能のため、空気圧が4本とも均等に低下した場合はお知ら せできません。
- ・タイヤの種類(ランフラットタイヤなど)や扁平率により、1本のタイヤ空気圧が 低下している場合でも検出できない場合があります。あらかじめご了承ください。

<u>外部入力機器設定(オプション)</u>

メインメニュー	機能設定	▶ 外部入:	力機器設定	詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

・本機と接続する機器を再生機器 / バックカメラ / ドラレコから選択することができます。

・お買い上げ時は、【再生機器】に設定されています。

設定	対象機器	映像切替	音声出力	警報
再生機器	各種映像再生機器等	手動	あり	あり
バックカメラ	バックカメラ、 サイドカメラ等	映像入力された際に 自動切替	なし	なし
ドラレコ	弊社製ドライブレコーダー	手動	あり	あり

※ 接続方法および詳細は(⇒P64)を参照してください



・外部入力機器設定が【ドラレコ】設定時のみ有効となります。

GPS 警報設定

オービス警報設定 メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ オービス警報設定 詳しい設定操作は P69 を 参照<ださい。

- ・オービスポイントに接近した場合(⇒ P24)の動作を ON / OFF から選択 することができます。
- ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を選択 してください。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

可搬式 / 半可搬式 小型オービス設定

×インメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 可搬式 / 半可搬式 小型オービス設定 参照<ださい。

- ・小型オービスの取締りポイントに接近すると、可搬式小型オービスか半可搬 式小型オービスを識別してお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	距離	アナウンス	アイコン
一般道	400m	この先 一般道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	可搬式
高速道	600m	この先 高速道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	半可搬式



オーヒス通過後、設定範囲内での化は単回の進行方向にかかわらず、オーヒスの 設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



トンネルや分岐、合流により、設定した距離前後で案内する場合があります。

設定



- ないのに使用されるレーター液を受信すると、レーターない共有ケータとして コムテックサーバーへ位置情報をアップロードします。また、レーダー 取締共有システム搭載製品を使用しているユーザーによって蓄積されたレー ダー取締共有データをダウンロードすることで、レーダー本体で表示、警報 を行います。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。



この付近 レーダー取締共有ポイントがあります。

本機能を使用するためには、別売オプションの WSD16G-709LV「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」が必要です。

🖢 アドバイス

取締共有データのアップロードやダウンロードを行うには、本体が常にネットワークに接続されている必要があります。 モバイルルーターやテザリング機能のある スマートフォンなどと併せてご使用ください。

■レーダー取締共有取得時間設定(※)

- ・レーダー取締共有データを取得する時間を15分/30分/1時間/2時間 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【30分】に設定されています。

■レーダー取締共有取得範囲設定(※)

- ・レーダー取締共有データを取得する範囲を現在地を中心に半径 100km / 150km / 200km から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【100km】に設定されています。
- ※ レーダー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。



レーザー取締共有システム設定(オプション)

メインメニュー 警報設定 GPS 警報設定 レーザー取雑共すシステム設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

- ・取締りに使用されるレーザーを受信すると、レーザー取締共有データとして コムテックサーバーへ位置情報をアップロードします。また、レーザー取締 共有システム搭載製品を使用しているユーザーによって蓄積されたレーザー 取締共有データをダウンロードすることで、レーダー本体で表示、警報を行 います。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。



ᄣᄃᄵᄄ	
1 km ~ 600 m	この先(レーザー取締共有ポイントがあります。
600~0 m	この先(レーザー取締共有ポイントがあります。ご注意ください。

本機能を使用するためには、別売オプションの WSD16G-709LV「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」が必要です。

🖢 アドバイス

レーザー取締共有データのアップロードやダウンロードを行うには、本体が常に ネットワークに接続されている必要があります。モバイルルーターやテザリング 機能のあるスマートフォンなどと併せてご使用ください。

■レーザー取締共有有効期間設定(※)

- ・設定した期間内にアップロードされたポイントをお知らせします。
- ・期間は 24 時間 / 1 週間 / 1 ヶ月 / ALL から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【1週間】に設定されています。

■レーザー取締共有取得時間設定(※)

- ・レーザー取締共有データを取得する時間を15分/30分/1時間/2時間 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【30分】に設定されています。

■レーザー取締共有取得範囲設定(※)

- ・レーザー取締共有データを取得する範囲を現在地を中心に半径 100km / 150km / 200km から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【100km】に設定されています。
- ※ レーザー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。





メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ ユーザー投稿システム設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

本システム搭載製品を使用しているユーザー間で、各種取締りの情報を共有す ることができます。サーバーに蓄積された投稿データをダウンロードすること で、投稿されたポイントの警報を行います。

・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

・ユーザー投稿システム設定を【ON】に設定すると、有効期間 / 有効レベル / 取得時間 / 取得範囲を細かく設定することができます。



本機能を使用するためには、別売オプションの WSD16G-709LV「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」が必要です。また、投稿のアップロードやダウンロードを行うには アカウントの登録および設定(⇒ P43)が必要です。

14:0	マナウンフ	アイコン	
1入/兀	F	自分	他ユーザー
速度取締	この先 速度取締に ご注意ください。		
小型オービス	この先、小型オービスに ご注意ください。		
検問 / 交通取締	この先 検問 / 交通取締に ご注意ください。		
その他取締	この先 取締に ご注意ください。	ANY POINT	9

■投稿ポイント有効期間設定(※1)

- ·設定した期間内に投稿されたポイントをお知らせします。
- ・期間は 24 時間 / 1 週間 / 1 ヶ月 / ALL から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【1週間】に設定されています。

■投稿ポイント有効レベル設定(※1)

- ・設定したレベル以上のポイントをお知らせします。
- ・レベルはLV1 / LV2 / LV3 / LV4 / LV5 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【LV3】に設定されています。

■投稿ポイント取得時間設定(※2)

- ・投稿されたポイントデータを取得する時間を15分/30分/1時間/2時間 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【30分】に設定されています。

■投稿ポイント取得範囲設定(※2)

- ・投稿されたポイントデータを取得する範囲を、現在地を中心に半径 100km
 / 150km / 200km から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【100km】に設定されています。
- ※1 ユーザー投稿システム設定が ON 時のみ設定可能です
- ※2 ユーザー投稿システム設定が ON 時および別売オプション WSD16G-709LV 「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」挿入時のみ設定可能です。

🖢 アドバイス

ユーザー投稿データのアップロードやダウンロードを行うには、本体が常にネットワークに接続されている必要があります。モバイルルーターやテザリング機能のあるスマートフォンなどと併せてご使用ください。

設定

取締ポイント設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 取締ポイント設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

・過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録してあり、取締ポイントに接近すると約200m~1kmの間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[速度取締り]	ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント
[検問取締り]	飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに
	行なっているポイント
[交通取締り]	一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっている
	ポイント
[その他取締り]	上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上
	の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。
[重点取締り]	上記取締ポイントが2つ重なっている場合に警報
[最重点取締り]	上記取締ポイントが3つ以上重なっている場合に警報

状況	アナウンス
速度 / 検問 / 交通 /	この先 一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。
重点 / 最重点	この先 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。 ご注意ください。
その他	この先 (^{高速道})取締りにご注意ください。
回避	[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点](※ 1) 取締りを回避しました。

※1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

🖢 アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避 警報を行わない場合があります。



速度警戒ポイント設定



- ・高速道路の制限速度が切り替わる場所で制限速度をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 制限速度は○○ km です。 [速度超過 / 取締] に ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P52) がシティーモード以外の時に有効です。

全ての制限速度が切り替わる場所で案内を行うわけではありません。



この先(高速道)過積載取締機にご注意ください。



白バイ警戒エリア設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 白バイ警戒エリア設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

 本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近(約300m)するとお知ら せします。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
通常	この先(白バイ取締りにご注意ください。
重点	この付近 白バイ重点警戒エリアです。取締りにご注意ください。

🖢 アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を 受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能 (⇒ P83) の設定が【ON】でLSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒 エリアの警報音はLSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリア の警報は無線による警報のため、ミュートされません。
 - ※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、 白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。





設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 警察署エリア設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

・本機に登録されている警察署付近に接近(約 300m) するとお知らせします。
 ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。





- ・本機に登録されている事故多発ポイントに接近(約300m)するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。




メインメニュー ● 警報設定 ● GPS 警報設定 ● ヒヤリハット地点設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

・本機に登録されているヒヤリハット地点に接近(約1km)するとお知らせします。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ヒヤリハット地点です。 安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア(⇒ P52)がシティーモード以外の時に有効です。

🖢 アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット 地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》



設定

<u> </u>			
	急カーブ設定		
	メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ♪ 急 ・本機に登録されている急カーブ付近に接近	カーブ設定 (約 300m)	詳しい設定操作は P69 を 参照ください。 すると、お知らせ
	・お買い上げ時は、【ON】に設定されています	す。	

アナウンス

この先 高速道(※1)急カーブです。

※ 走行エリア(⇒P52)がシティーモード以外の時に有効です。
 ※1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。

 ・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報する ことがあります。

トンネルポイント設定

設

문



メインメニュー 警報設定 GPS 警報設定 トンネルボイント設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近(約1km)すると、お知らせします。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道(※1)トンネルがあります。

※ 走行エリア(⇒ P52)がシティーモード以外の時に有効です。
 ※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。

・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報する ことがあります。

設

定

逆走お知らせ設定



- **メインメニュー** ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 逆走お知らせ設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。
 - 本機に登録されている SA(サービスエリア)/PA(パーキングエリア)/HO (ハイウェイオアシス)、IC(インターチェンジ)/JCT(ジャンクション)、 都市高速出口で、逆走または逆走のおそれがある場合にお知らせします。
 - ・SA/PA/HO、IC/JCT、都市高速出口それぞれの動作を個別に ON/OFF から 選択することができます。
 - ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	動作詳細	アイコン		
SA/PA/HO (出入口が別 方向の場合)	サービスエリアなどで停車後、サービスエリアなどの入口に 向かって10km/h以上で走行(逆走)すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続け ます。			
IC/JCT	インターチェンジやジャンクション、料金所手前の分岐 / 合流地点で本線を逆走すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を 続けます。	》 順走時 〔 〕 ※		
アナウンス				

逆走注意進行方向をご確認ください。

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面のアイコン が切替わります。

状況	動作詳細	アイコン			
SA/PA/HO (出入口が同じ 方向の場合)	サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。 その後発進し、10km/h以上になった場合に注意喚起の ため再度警報を行います。				
都市高速出口	接近すると注意喚起のため警報を行います。				
アナウンス					
逆走に ご注意ください。					

逆走お知らせ警報中はオービス警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア(⇒ P52)および LSC の設定(⇒ P83)に関わらず、警報を行います。



あります。



SA/PA/HO 設定



- **メインメニュー** 警報設定 GPS 警報設定 SA/PA/HO 設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。
 - ・本機に登録されているサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオア
 シスに接近(約2km)するとお知らせします。
 - ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。



※ 走行エリア (⇒ P52) がシティーモード以外の時に有効です。

SA/PA/HO 案内設定

機能設定の SA/PA/HO 案内設定(⇒P85)を【GS】または【EV】に設定 すると、併設されている給油所または EV 急速充電スタンドをお知らせします。

アナウンス
この先(高速道)給油所が併設された ※ 1 があります。※ 2
この先 高速道 EV 急速充電スタンドが併設された ※ 1 があります。

※ 1 サービスエリア / パーキングエリア / ハイウェイオアシスのいずれかを案内します。
※ 2 営業時間中の給油所のみお知らせを行います。

■ 次に給油可能な給油所まで 50km 以上離れている場合

状況	アナウンス
GS 設定時	この先しばらく給油所はありません。燃料切れにご注意ください。

ジャンクションを挟む場合など、全ての給油所・EV 急速充電スタンドを案内する わけではありません。

道の駅 / 海の駅設定



メインメニュー ■ **警報設定** ■ GPS 警報設定 ■ **道の駅 / 海の駅設定** 詳しい設定操作は P69 を 参照<ださい。

・本機に登録されている道の駅や、海の駅付近に接近(約1km)するとお知らせします。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス			
道の駅	この付近(一般道)道の駅があります。			
海の駅	この付近(一般道)海の駅があります。			

※ 走行エリア(⇒ P52)がハイウェイモード以外の時に有効です。

県境設定





・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先(※1)です。

※1 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で案内するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、 衛星の受信が不安定な場所では案内しない場合があります。

分岐/合流設定						
メインメニ	- ユー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 分岐 / 合流設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。					
 ・本機に登録されている分岐合流付近に接近(約500m)すると、お知らせします。 ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。 						
状況	アナウンス					
状況 分岐	アナウンス この先 高速道 分岐があります。					

※ 走行エリア (⇒ P52) がシティーモード以外の時に有効です。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・ インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報するこ とがあります。
- ・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報するこ とがあります。

駐車監視エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 駐車監視エリア設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

- ・各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視(駐 禁)エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。
- ・【サイレント】に設定すると、画面表示のみで音声アナウンスは行いません。
- ·お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

駐車監視エリアです。

- ※ 走行エリア(⇒P52)がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部(⇒P20)に「駐禁アイコン| が表示されます。
- ※ LSC の設定 (⇒ P83) に関わらず、警報を行います。
 - ・全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
 - ・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあり ます。



設定







・【サイレント】に設定すると、画面表示のみで音声アナウンスは行いません。 ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ゾーン 30 です。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P52) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P20) に「ゾーン 30 アイコン」 が表示されます。
- ※ LSC の設定 (⇒ P83) に関わらず、警報を行います。
 - ・全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。
 - ・衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

ウアドバイス

設定

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域(ゾーン)を定めて時速30キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。



·お買い上げ時は、【ON】に設定されています。



※ 走行エリア (⇒ P52) がハイウェイモード以外の時に有効です。



スクールエリア設定



 メインメニュー ● 警報設定 ● GPS 警報設定 ● スクールエリア設定 ^{詳しい設定操作は P69 を} ^{参照ください。}
 ・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近(約 200m)するとお知らせします。
 ・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF から選択することができます。
 ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
 ※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス

この付近 スクールエリアです。安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア(⇒ P52)がハイウェイモード以外の時に有効です。 ※ LSC の設定(⇒ P83)に関わらず、警報を行います。

踏切一時停止ポイント設定



· 【サイレント】に設定すると、画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 踏切があります。ご注意ください。

※ 走行エリア(⇒ P52)がハイウェイモード以外の時に有効です。 ※ LSC の設定(⇒ P83)に関わらず、警報を行います。



この先 冠水エリアがあります。

※ 走行エリア (⇒ P52) がハイウェイモード以外の時に有効です。

<u>ラウンドアバウト設定</u>



- ・本機に登録されているラウンドアバウトに接近(約100m)するとお知ら せします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ラウンドアバウトがあります。 進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア (⇒ P52) がハイウェイモード以外の時に有効です。

誤警報キャンセルエリア設定



メインメニュー ● 警報設定 ● GPS 警報設定 ● 誤警報キャンセルエリア設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。

- ・レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録してあり、誤警報
 キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う
 機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

レーダー警報設定

Xバンド受信設定 / Kバンド受信設定



- ・レーダー波 X バンド / K バンドの受信設定を OFF / LOW / HIGH からそれぞれ個別に設定することができます。
- ・HIGH に設定すると警報を行いやすくなり、LOW に設定すると警報を 行いにくくなります。
- ・お買い上げ時はXバンド、Kバンド共に【HIGH】に設定されています。
- ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を 選択してください。
- ※ OFF に設定するとレーダー波を受信しても警報を行いません。

🖢 アドバイス

レーダー波 X バンド /K バンドとは

日本国内で取締りで使用されるレーダー波としてXバンドとKバンドがあり、Xバ ンドは固定式のオービス(Hシステム、レーダー式オービス)やレーダー波を使用 する有人式の速度取締りなど、Kバンドは小型オービスの一部で使用されています。

<u>K バンド識別設定</u>



・現在(※)取締機で使用されている K バンドとそれ以外の機器で使用されている K バンドを識別します。ON にすると取締機で使用されている K バンドを受信した場合のみ警報します。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
 ※ 2021年1月時点

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー
警報設定
レーダー警報設
が前輪オービスキャンセル設
詳しい設定操作は P69 を
参照ください。

- ・対向車線オービスキャンセル設定(⇒ P49)の動作を ON/OFF から選 択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

レーザー警報設定 レーザー警報設定 メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーザー警報設 ▶ レーザー警報設定 ^{詳しい設定操作は P69 を} 参照ください。 ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。 ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を 選択してください。 ** OFF に設定するとレーザーを受信しても警報を行いません。 **レーザー警報についてはレーザー警報のしかた(⇒ P29)を参照ください。

無線警報設定

取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、

警察活動、警備、タクシーの各無線

- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF / LOW / HIGH に設定することがで きます。
- 下図の受信感度(距離)は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での 受信距離目安です。



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合が あります。また、VHF帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信 をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境(電波状況)によって受信感度(距離) が短くなる場合があります。

カーロケ無線設定(カーロケーターシステム)

メインメニュー
著報設定
新編警報設定
カーロケ無線設定
詳しい設定操作は P69 を
参照ください。

- ・緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の 車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電 波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を 促します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。



⚠ 注意

- ・カーロケーターシステムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と
 受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態(緊急走行、通常走行、駐停車)によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。
- ※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケー ター無線を受信できません。
- ※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受 信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合があ りますのであらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域では カーロケーター無線の警報ができません。

設定



速い	テンダル無線を受信しました。				
近い	デジタル無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。				
接近	デジタル無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。				

署活系無線設定 メインメニュー ● 警報設定 ● 無線警報設定 ● 署活系無線設定 詳しい設定操作は P69 を 参照ください。 ・パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用してい る無線交信の電波を受信します。 ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

署活系無線を受信しました。

設

定

ワイド無線設定



- ·警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話(移動警電)とも いいます。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。



取締特小無線設定





警察活動無線設定







パトロールエリア警報は行いません。

・必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

警察/消防ヘリテレ無線設定





消防無線設定



- ・東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理 などの時に業務用無線を使用しています。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。
- ※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス

~通話音声~ レッカー無線を受信しました。



・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。



無線 LAN 接続

別売オプション WSD16G-709LV「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」を使用することで、無線 LAN ルーターやスマートフォンなどと無線 LAN で接続し、各種データのダウンロードや取締共有機能を使用することができます。 ※ 無線 LAN 設定は、対応 SD カードを使用した場合に有効となります。

使用方法

あらかじめ本体にセットされている SD カードと、無線 LAN 内蔵 SDHC カードを入れ替えます。(⇒ P17)

無線 LAN 機能の ON/OFF

 メインメニューから無線 LAN 設定を開き、 【無線 LAN ON/OFF】を選択します。

2【ON】を選択します。





P アドバイス

- ・無線LAN機能をONに設定し、接続先を設定した状態で起動すると、設定済みのネットワークを検出した場合は自動的に接続してデータのダウンロードを行います。
- ·スマートフォンのテザリング機能での接続については、スマートフォンの取扱 説明書等をご確認ください。

接続先の設定

アクセスポイントの一覧から接続したいネットワークを選択する方法と、 WPSを使用する方法の2種類の接続方法があります。

- ・ネットワーク名に日本語が含まれる場合は正常に表示されず本製品と接続できない場合があります。英数記号のネットワーク名に変更してご使用ください。
- ・既にアクセスポイントに接続している状態で【接続設定】を選択した場合は、接続しているアクセスポイントの情報が表示されます。
- ・非公開のアクセスポイント(ステルス機能)や WEB ブラウザなどで ID やパスワードなどの入力が必要なアクセスポイントへは接続できません。
- ・使用周波数帯は 2.4GHz帯となっております、5.0GHz帯へは接続できません。

接続先を手動で設定する

- メインメニューから無線 LAN 設定を開き、 【接続設定】を選択します。
- **2.** 表示された一覧からアクセスポイントを選択します。
- 接続確認画面が表示されます。
 選択したアクセスポイントに接続する場合は
 【接続】を選択します。

※アクセスポイントを選択し直す場合は【キャンセル】 を選択してください。

パスワードを入力後【接続】を選択します。
 ※パスワードは最大64文字、入力文字種は画面左下の【abc】/【#+=】/【123】/【ABC】で切替えることができます。(アルファベット大文字/小文字、数字、記号)









5. 画面表示がされれば、接続完了です。



6. 無線 LAN 接続中は、待機画面のアイコン表 示エリアにアイコンで表示します。



接続先を自動で設定する

1.無線LAN設定から【接続設定】を選択後、 アクセスポイントの一覧画面下部の【WPS】 を選択します。



- 無線LANルーターのWPSボタンを操作します。
 ※接続処理中にキャンセルする場合は本体の電源を OFF→ONして再起動してください。
 ※無線LANルーターの操作方法、WPS機能については、 各無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- 3. 無線 LAN 接続中は、待機画面のアイコン表 示エリアにアイコンで表示します。



ー 使 用 す る



接続先を削除する

】 無線LAN設定から【接続設定】を選択します。

2. 表示されたアクセスポイントの一覧から 削除したいアクセスポイントを選択します。

3.【削除】を選択後、確認画面が表示されます。

削除する場合は【削除】を選択します。





接続設定 12:34 SSID:SSID1 このネットワークに対する 操作を選んでください。 接続 開 除 キャンセル

🖱 アドバイス

無線 LAN 接続中は、【接続設定】を選択すると無線 LAN 情報画面が表示されます。 【別のネットワークに接続する】を選択することで、アクセスポイント一覧画面を 表示することができます。

データのダウンロード

- ・データのダウンロード中は警報を行いません。
- ・ダウンロード中に本体の電源を切ったり SD カードを抜いたりすると、システムデー タが破損する場合があります。
- ・データのサイズによりダウンロードに時間がかかる場合があります。
- SD カードがロック(書込み禁止)されている場合、データのダウンロードを行うことはできません。ロックを解除した状態でご使用ください。
- ・衛星未受信の場合、レーダー取締共有データ / レーザー取締共有データ / ユーザー投稿データはダウンロードできません。衛星受信後にダウンロードを行なってください。
- ・ユーザー投稿データは【アカウント設定】(⇒ P43)よりログインを行わないとダウ ンロードできません。

各種データのダウンロード

例)GPS データをダウンロードする

- メインメニューから無線 LAN 設定を開き、
 【データダウンロード】を選択します。
- **2**【GPS データ】を選択します。
- 3.確認画面で【実行】を選択すると ダウンロードが始まります。
- 4.ダウンロード完了後はデータ更新を行なってください。
 ※ GPS データのみ更新が必要です。



ダウンロード設定

- ・GPS データと公開取締情報は、データのダウンロード方法を自動ダウンロード / 手動ダウンロード から選択することができます。
- ・自動ダウンロードに設定すると、起動時に設定した接続先に接続し、新 しいデータがある場合に自動的にデータのダウンロードを行います。
- 無線 LAN 設定から【ダウンロード設定】を 選択します。



2.GPS データ、公開取締情報のダウンロード 方法をそれぞれ【自動ダウンロード】/【手 動ダウンロード】から選択します。



P アドバイス

起動時に接続可能なネットワークがない場合はデータの自動ダウンロードは行われません。

無線 LAN 設定

スマートフォンで本体設定を変更する

本体とスマートフォンが同じ無線 LAN に接続、またはスマートフォンのテ ザリング機能を使用している場合、スマートフォンから本体の設定変更を行 うことができます。

※ QR コードが読み取れるアプリケーションが必要です。

手順

- 】.無線 LAN 設定から【設定用 QR コード】を 選択します。
- 2. 表示された QR コードをスマートフォンで 酸定用 QR コード 読み取り、本体の設定変更ページを開きます。
- 設定を変更し、スマートフォン画面上の 【レーダーへデータを送信】をタッチすると 本体の設定を変更することができます。



OBD Ⅱアダプターを使用する(オプション)

OBD IIアダプターを使用し、取付ける

別売オプションの「OBD IIアダプター」を使用することで、待機画面に 車両の OBD II 情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を 受信できないような場所でも、OBD II からの速度情報により、速度表示や 正確な警報を行うことができるようになります。

OBDIアダプター



OBD Ⅱアダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定 が必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD Ⅱアダプ ターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定 内容』は OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

● OBD II とは

On-Board Diagnostics IIの略称で、車載式故障診断システムのことを 言います。車両のコネクターより車両のエラーコード(本製品では表示を 行いません)の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ること ができます。

● OBD II アダプターの種類

本製品は、OBD2-R1/OBD2-R2/OBD2-R3/OBD2-R4 のいずれも使用することができますが、表示可能な項目は使用する OBD Ⅱ アダプター によって異なります。(⇒ P141)

⚠ 注意

- ・OBD II アダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD II アダプターを 接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。 詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- ・適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によって はレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。(車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど)
- ・弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。

🖞 アドバイス

- ・車両により、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、 異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。
- ・初めて OBD Ⅱ アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動 するまでに数秒~数分かかる場合があります。
- ・ACC ON ではレーダーの電源は入りません。

<u>車両 OBD II コネクター位置</u>





上記①~⑩の位置で車両 OBD Ⅱ コネクターを探 して接続を行なってください。 車両によってはカバーが付いていたり、コンソー ル内に存在する場合があります。

🖢 アドバイス

本製品と OBD II アダプター接続中は待機画面のアイコン表示エリアに接続状態をアイコンで表示します。

OBD II 接続時

▲ 警告

 ・アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げに なるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
 ・ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行なってください。

▲ 注意

- ・車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付け ることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- ・OBD II アダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行なってください。故障の原因となります。

OBDⅡアダプター

燃費情報を補正する

車両の燃費と本製品に表示される燃費情報に差がある場合、『燃費補正』を 行うことで燃費計算を補正し、より正確な燃費情報を表示することができます。



- ・実際の走行距離および給油量から計算した燃費と、本製品の燃費情報は、計算が 異なるため必ず一致するものではありません。
- ・車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

🖢 アドバイス

ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の 燃費係数により算出されているため、「OBD Ⅱデータの初期化(⇒P140)』を 行うことをお勧めします。

『OBD Ⅱデータの初期化』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、 より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

補正方法

- ┃ 満タン給油します。
- **2.**OBD Ⅱ設定メニューを開き、【燃費補正】を タッチします。
- 3.確認画面で【実行】をタッチします。
- 4. 無給油で 200 ~ 300km 程度走行後、 満タン給油します。
- 5.0BD Ⅱ設定メニューを開き、 再度【燃費補正】をタッチします。
- 6.【給油量入力】をタッチします。
 ・燃費補正をやり直す場合は【最初からやり直す】を 選択してください。
- 7.数字をタッチして 4. の給油量を入力し、 【登録】をタッチします。
- 8.確認画面で【実行】をタッチすることで 補正完了です。











0日日日アダプタ-





スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合が あります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。





アクセルを踏んだ時に



- ●数値が上がり、針が時計周りに 動く場合は【ノーマル】に設定
- ●数値が下がり、針が反時計周りに 動く場合は【リバース】に設定

- 数値表示部

設定方法

 OBD Ⅱ 設定メニューを開き、【スロットル タイプ】をタッチします。



2. 【ノーマル】または【リバース】を選択します。



3.【戻る】を<u>長押し</u>して待機画面に戻ります。

・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。 ・続けて別項目を設定することもできます。

ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の表示項目において、表示されている数値と実際の数値が 著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行う事ができます。

※ OBD2-R2/OBD2-R3/OBD2-R4 をトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部 項目のみが対象です。詳しくは表示項目詳細(⇒P141~146)をご確認ください。

設定方法

Ⅰ.OBD II 設定メニューを開き、
 【ハイブリッドパワー補正】をタッチします。



2. 補正値を選択します。

ハイブリッドパワー補正設定 12:34 ハイブリッド パワー補正設定 OFF 10% 20% 30% 40% 戻る マ

3.【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。

・続けて別項目を設定することもできます。

OBD II 速度補正を使用する

レーダー本体で使用する速度をGPS / OBDII / AUTOから選択できます。 お買い上げ時は【AUTO】に設定されています。

- ・GPS衛星受信時は GPS から取得した速度を使用します。衛星未受信時は OBD II から取得した速度を使用します。
- ・OBD II衛星受信状況にかかわらず、OBD II から取得した速度を使用します。
- ・ AUTO ………… OBD I から取得した速度を衛星から計測した速度に基づき補正し ます。衛星受信状況にかかわらず、補正された速度を使用します。
- ※ OBD II が未接続の場合は GPS から取得した速度を使用します。

🖢 アドバイス

- ・一部車両で実際の速度より OBD II から取得した速度が遅い場合があり、その際には警報やお知らせが遅れる可能性があります。その場合には【AUTO】を選択し車速の補正を行ってください。
- ・補正値を正しく算出するためには衛星を受信した状態でしばらく走行する必要 があります。
- ・別の車に乗せ換える際には補正値を再設定する必要がありますので、データク リア(⇒ P140)を行なってください。

設定方法

.OBD Ⅱ設定メニューを開き、
 【OBD Ⅱ速度補正】をタッチします。

- **2**【GPS】、【OBD I】または【AUTO】を 選択します。
- 3.【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。
 - ・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。 ・続けて別項目を設定することもできます。



累積データを初期化する

各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。 詳しくは表示項目詳細(⇒P141~146)をご確認ください。

手順

- OBD II 設定メニューを開き、【累積クリア】 をタッチします。
- 0801設定
 12:34

 パロトトト
 パイリュア

 パワー第正

 パロートト

 パロートト

 パロートト

 アーク

 のBDT

 ア・ク

 パロートト

 ア・ク

 パロートト

 ア・ク

 パロートト

 ア・ク

 パロートト

 ア・ク

 パロート

 パロート

 パロート

 ア・ク

 パロート

 パロート

 パー

 <td
- 2.確認画面で【実行】をタッチします。

3.効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



キャンセル

OBD Ⅱアダプターを使用する(オプション)

OBD II データを初期化する

OBD II データすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

🖢 アドバイス

- ・補正した燃費係数は初期化されません。
- ・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット(⇒P155)を行なってください。

手順

- **1**.OBD II設定メニューを開き、【データクリア】 をタッチします。
- 2.確認画面で【実行】をタッチします。

3.効果音と画面表示がされれば初期化完了です。







付録

表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションの OBD II アダプター(OBD2-R1/OBD2-R2/OBD2-R3/OBD2-R4)を使 用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

 OBDII
 : OBD II アダプター(OBD2-R1/OBD2-R2/OBD2-R3/OBD2-R4)を 対応車両へ接続時のみ表示を行います。

R2/R3/R4 : OBD2-R2/OBD2-R3/OBD2-R4 を対応車両へ接続時のみ表示を行います。
R3/R4 : OBD2-R3/OBD2-R4 を対応車両へ接続時のみ表示を行います。
※対応車両は弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△:電源 ON/OFF にて初期化

- ○:【累積クリア】および【データクリア】にて初期化
- ☆:【データクリア】にて初期化

カテ ゴリ	項目	クリア タイプ	単位	内容
カレンダー	デジタル時計	—	時分	現在の時間をデジタル表示
	アナログ時計 ※ 1	—	時分	現在の時間をアナログ表示
	カレンダー	—	年月日	現在の日時
	スピード	—	km/h	現在の車速
	最高速度	\bigtriangleup	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
	平均速度	\bigtriangleup	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
	累積平均速度	0	km/h	[平均速度]の累積平均値
	生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度]の総累積平均値
	一般道平均速度 ※ 2	\bigtriangleup	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度
	累積一般道平均速度	0	km/h	[一般道平均速度]の累積平均値
2	生涯一般道平均速度	☆	km/h	[一般道平均速度]の総累積平均値
Ľ	高速道平均速度 ※ 2	\bigtriangleup	km/h	電源 ON から現在までの高速道平均速度
Ŕ	累積高速道平均速度	0	km/h	[高速道平均速度]の累積平均値
	生涯高速道平均速度	☆	km/h	[高速道平均速度]の総累積平均値
	5 秒速度	\bigtriangleup	km/h	Okm/h から加速して 5 秒後の走行速度
	平均 5 秒速度	\bigtriangleup	km/h	[5 秒速度]の平均値
	最高 5 秒速度	\bigtriangleup	km/h	[5 秒速度]の最高値
	60 秒速度	\bigtriangleup	km/h	0km/h から加速して 60 秒後の走行速度
	平均 60 秒速度	\bigtriangleup	km/h	[60 秒速度]の平均値
	最高 60 秒速度		km/h	[60 秒速度]の最高値

カテ ゴリ	項目	クリア タイプ	単位	内容
	瞬間燃費 OBDII	—	km/l	現在の燃費
	今回燃費 OBDII		km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
	平均燃費 OBDI	0	km/l	[今回燃費]の累積平均値
	生涯燃費 OBDI	☆	km/l	[今回燃費]の総累積平均値
	1 分間平均燃費 OBDI		km/l	一分ごとの平均燃費
	当日平均燃費 OBDI	☆	km/l	当日の平均燃費
	前日平均燃費 OBDI	☆	km/l	前日の平均燃費
	前々日平均燃費 OBDI	☆	km/l	前々日の平均燃費
	一般道平均燃費 OBDII ※ 2		km/l	一般道での平均燃費
燃	高速道平均燃費 OBDII ※ 2		km/l	高速道での平均燃費
1	移動平均燃費 OBDI		km/l	走行中の平均燃費(アイドリング時を除いた平均燃費)
燃料	燃料流量 OBDII	—	ml/m	現在の燃料流量
	平均燃料流量 OBDI		ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の平均値
	最大燃料流量 OBDI		ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の最大値
	消費燃料 OBDII		L	電源 ON から現在までの消費燃料
	生涯消費燃料 OBDI	☆	L	[消費燃料]の総累積値
	当日消費燃料 OBDI	☆	L	当日の消費燃料
	前日消費燃料 OBDI	☆	L	前日の消費燃料
	前々日消費燃料 OBDI	☆	L	前々日の消費燃料
	インジェクション噴射率 OBDII	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
	インジェクション噴射時間 OBDII	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
	エンジン水温 OBDI	—	Ĉ	エンジン冷却水温度
	最高エンジン水温 OBDI		°C	[エンジン水温]の最高値
	最低エンジン水温 OBDI	\bigtriangleup	Ĉ	[エンジン水温]の最低値
	エンジン油温 R3/R4	—	°C	エンジン潤滑油温度
	最高エンジン油温 R3/R4		Ĉ	[エンジン油温]の最高値
温	最低エンジン油温 R3/R4	\bigtriangleup	Ĉ	[エンジン油温]の最低値
度	吸気温度 OBDI	—	Ĉ	エンジン吸入空気温度
	最高吸気温度 OBDII	\bigtriangleup	Ĉ	[吸気温度]の最高値
	最低吸気温度 OBDII	\bigtriangleup	Ĉ	[吸気温度]の最低値
	外気温度 OBDI ※ 3	—	Ĉ	車外の気温
	最高外気温度 OBDII		Ĉ	[外気温度]の最高値
	最低外気温度 OBDII	\bigtriangleup	°C	[外気温度]の最低値
	エンジン回転数 OBDII	—	rpm	エンジン回転数
	平均エンジン回転数 OBDI	\bigtriangleup	rpm	[回転数]の平均値
車	最高エンジン回転数 OBDI		rpm	[回転数]の最高値
	スロットル開度 OBDII ※ 4	-	%	現在のスロットル開度
報	平均スロットル開度 OBDI	\bigtriangleup	%	[スロットル開度]の平均値
	最高スロットル開度 OBDI	\bigtriangleup	%	[スロットル開度]の最高値
	MAF(エンジン吸気流量) OBDI	—	g/s	エンジン吸入空気量

付録
カテ ゴリ	項目	クリア タイプ	単位	内容
	平均 MAF(エンジン吸気流量) OBDII		g/s	[エンジン吸入空気量]の平均値
	最大 MAF(エンジン吸気流量) OBDII		g/s	[エンジン吸入空気量]の最大値
	点火時期 OBDI	—	0	エンジン点火プラグの点火時期
	インマニ圧(相対圧) OBDI ※5	—	kpa	インマニ相対圧
	最高インマニ圧(相対圧) OBDI		kpa	[インマニ圧(相対圧)]の最高値
	インマニ圧(絶対圧) OBDI ※ 6	—	kpa	インマニ絶対圧
	最高インマ二圧(絶対圧) OBDII	\bigtriangleup	kpa	[インマニ圧 (絶対圧)]の最高値
	ブースト圧(相対圧) OBDI ※5	—	kpa	ブースト相対圧
	最高ブースト圧(相対圧) OBDII	\bigtriangleup	kpa	[ブースト圧 (相対圧)]の最高値
	ブースト圧(絶対圧) OBDI ※ 6	—	kpa	ブースト絶対圧
	最高ブースト圧(絶対圧) OBDII	\bigtriangleup	kpa	[ブースト圧 (絶対圧)]の最高値
+	アイドリング時間 OBDII	\bigtriangleup	時分	電源 ON で停車している時間
単	累積アイドリング時間 OBDII	0	時間	[アイドリング時間] の累積値
情報	アイドリング比率 OBDI	\bigtriangleup	%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
	アイドリングストップ時間 OBDII	\bigtriangleup	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
	アイドリングストップ回数 OBDII	\bigtriangleup		電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
	アイドリングストップ比率 OBDII		%	電源 ON から現在までのアイドリングストップ時間の比率
	累積アイドリングストップ時間 OBDII	0	時間	[アイドリングストップ時間]の累積値
	累積アイドリングストップ回数 OBDII	0		[アイドリングストップ回数]の累積値
	燃料圧力 R3/R4	—	kPa	燃料圧力
	平均燃料圧力 R3/R4	\bigtriangleup	kPa	[燃料圧力]の平均値
	最大燃料圧力 R3/R4	\bigtriangleup	kPa	[燃料圧力]の最大値
	エンジン負荷 R3/R4	—	%	エンジン負荷
	平均エンジン負荷 R3/R4	\bigtriangleup	%	[エンジン負荷]の平均値
	最大エンジン負荷 R3/R4	\bigtriangleup	%	[エンジン負荷]の最大値
	4WD比率 R3/R4	—	%	駆動力の配分
	走行距離	\bigtriangleup	km	電源 ON から現在までの走行距離
	累積走行距離	0	km	[走行距離]の累積値
	生涯走行距離	☆	km	[走行距離]の総累積値
	当日走行距離	☆	km	当日の走行距離
	前日走行距離	☆	km	前日の走行距離
距	前々日走行距離	☆	km	前々日の走行距離
離	走行時間	\bigtriangleup	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
- 時	累積走行時間	0	時間	[走行時間]の累積値
間	生涯走行時間	☆	時間	[走行時間]の総累積値
	当日走行時間	☆	時分	当日の走行時間
	前日走行時間	☆	時分	前日の走行時間
	前々日走行時間	☆	時分	前々日の走行時間
	運転時間	\bigtriangleup	時分	電源 ON から現在までの時間
	累積運転時間	0	時間	[運転時間]の累積値

カテ ゴリ	項目	クリア タイプ	単位	内容
距	生涯運転時間	☆	時間	[運転時間]の総累積値
離	当日運転時間	☆	時分	当日の運転時間
/ 時	前日運転時間	☆	時分	前日の運転時間
間	前々日運転時間	☆	時分	前々日の運転時間
	コンパス	—	0	自車の進行方向
	標高	—	m	現在地の標高
	車両電圧	—	V	車両の電圧
G P	衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置
S	レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
本	レーダースキャン リスト	—	—	自車位置と取締ポイントの位置をリストで表示
表示	ドライブインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
	パワーチェック	—	PS	現在の馬力
	G モニター	—	G	G センサーの動き
	傾斜計	—	0	車両の傾斜
	0-20km/h 加速時間	\bigtriangleup	時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
	0-20km/h 平均加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-20km/h 加速時間] の平均値
	0-20km/h 最短加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-20km/h 加速時間] の最短値
	0-40km/h 加速時間	\bigtriangleup	時分秒	停車状態から 40km/h までにかかった時間
	0-40km/h 平均加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-40km/h 加速時間] の平均値
	0-40km/h 最短加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-40km/h 加速時間] の最短値
	0-60km/h 加速時間	\bigtriangleup	時分秒	停車状態から 60km/h までにかかった時間
	0-60km/h 平均加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-60km/h 加速時間] の平均値
	0-60km/h 最短加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-60km/h 加速時間] の最短値
	0-80km/h 加速時間	\bigtriangleup	時分秒	停車状態から 80km/h までにかかった時間
	0-80km/h 平均加速時間		時分秒	[O-80km/h 加速時間] の平均値
=1	0-80km/h 最短加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-80km/h 加速時間] の最短値
訓	0-100km/h 加速時間	\bigtriangleup	時分秒	停車状態から 100km/h までにかかった時間
関	0-100km/h 平均加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の平均値
-	0-100km/h 最短加速時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-100km/h 加速時間] の最短値
	0-20km/h 走行時間	\bigtriangleup	時分秒	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の合計
	20-40km/h 走行時間	\bigtriangleup	時分秒	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の合計
	40-60km/h 走行時間	\bigtriangleup	時分秒	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の合計
	60-80km/h 走行時間	\bigtriangleup	時分秒	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の合計
	80-100km/h 走行時間	\bigtriangleup	時分秒	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の合計
	100km/h 以上 走行時間	\bigtriangleup	時分秒	100km/h 以上で走行している時間の合計
	0-20km/h 走行比率	\bigtriangleup	%	1km/h~19km/h で走行している時間の比率
	20-40km/h 走行比率	\bigtriangleup	%	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の比率
	40-60km/h 走行比率	\bigtriangleup	%	40km/h~ 59km/h で走行している時間の比率
	60-80km/h 走行比率	\bigtriangleup	%	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の比率
	80-100km/h 走行比率	\bigtriangleup	%	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の比率

付録

カテ ゴリ	項目	クリア タイプ	単位	内容
	100km/h以上 走行比率	\bigtriangleup	%	100km/h以上で走行している時間の比率
	0-400 m到達時間 ※ 7	\bigtriangleup	時分秒	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
=	0-400 m最短到達時間	\bigtriangleup	時分秒	[0-400 m到達時間] の最短時間
計測	0-1000 m到達時間 ※ 7	\bigtriangleup	時分秒	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間
関連	0-1000 m最短到達時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-1000 m到達時間] の最短時間
	1000m LapTime	\bigtriangleup	時分秒	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
	5000m LapTime	\bigtriangleup	時分秒	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
	10000m LapTime	\bigtriangleup	時分秒	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間
	HV 電池容量 R2/R3/R4	—	%	ハイブリッドバッテリーの電池容量 (残量)を表示
	HV 電池電流 R3/R4	—	А	ハイブリッドバッテリーの電池電流
	HV 電池電圧 R3/R4	—	V	ハイブリッドバッテリーの電池電圧
	HV 昇圧前電圧 R3/R4	—	V	インバーターへの入力電圧
	HV 昇圧後電圧 R3/R4	—	V	インバーターからの出力電圧
	HV エアコン消費電力 R3/R4	—	W	エアコン使用時の消費電力
	HV ジェネレータ発電量 R3/R4	—	kW	HV ジェネレータの瞬間発電量を表示
	Fr モーター回転数 R2/R3/R4	—	rpm	現在のフロントモーター回転数を表示
	平均 Fr モーター回転数 R2/R3/R4	\bigtriangleup	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の平均を表示
	最高 Fr モーター回転数 R2/R3/R4	\bigtriangleup	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の最高値を表示
	Rr モーター回転数 R3/R4	—	rpm	現在のリアモーター回転数を表示
	平均 Rr モーター回転数 R3/R4	\bigtriangleup	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の平均を表示
	最高 Rr モーター回転数 R3/R4	\bigtriangleup	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の最高値を表示
	Fr モータートルク R2/R3/R4	—	N∙m	現在のフロントモータートルクを表示
	最高 Fr モータートルク R2/R3/R4	\bigtriangleup	N·m	電源 ON からのフロントモータートルクの最高値を表示
レフ	Rr モータートルク R3/R4	—	N∙m	現在のリアモータートルクを表示
リッド	最高 Rr モータートルク R3/R4	\bigtriangleup	N·m	電源 ON からのリアモータートルクの最高値を表示
情	エンジントルク R2/R3/R4 ※ 8	—	N∙m	現在のエンジントルクを表示
Ŷ	最高エンジントルク R2/R3/R4	\bigtriangleup	N·m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
	モータートルク比率 R2/R3/R4 ※ 8	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
	エンジントルク比率 R2/R3/R4 ※ 8	—	%	システムトルクの内、エンジントルクの配分比率を表示
	HV システムトルク R2/R3/R4	—	N∙m	車両全体のトルクを表示
	最高 HV システムトルク R2/R3/R4	\bigtriangleup	N·m	電源 ON からのシステムトルク最高値を表示
	Fr モーターパワー R2/R3/R4	—	PS	現在のフロントモーターパワーを表示
	最高 Fr モーターパワー R2/R3/R4	\bigtriangleup	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
	Rr モーターパワー R3/R4	—	PS	現在のリアモーターパワーを表示
	最高 Rr モーターパワー R3/R4	\bigtriangleup	PS	電源 ON からのリアモーターパワーの最高値を表示
	エンジンパワー R2/R3/R4 ※ 8	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
	最高エンジンパワー R2/R3/R4	\bigtriangleup	PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
	モーターパワー比率 [R2/R3/R4] ※ 8	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
	エンジンパワー比率 R2/R3/R4 ※8	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
	HV システムパワー [R2/R3/R4]	—	PS	車両全体のパワーを表示

クリア カテ 項目 単位 内容 ゴリ タイプ 最高 HV システムパワー R2/R3/R4 PS 電源 ON からのシステムパワーの最高値を表示 モーター走行距離 R2/R3/R4 km モーター回転時のみの走行距離を表示 累積モーター走行距離 R2/R3/R4 km モーター回転時のみの累積走行距離を表示 生涯モーター走行距離 R2/R3/R4 モーター回転時のみの生涯走行距離を表示 ☆ km 当日モーター走行距離 R2/R3/R4 ☆ km 当日のモーター走行距離 前日モーター走行距離 R2/R3/R4 ☆ km 前日のモーター走行距離 前々日モーター走行距離 R2/R3/R4 ☆ km 前々日のモーター走行距離 ハイブリッド走行距離 R2/R3/R4 km エンジンとモーター回転時の走行距離を表示 累積八イブリッド走行距離 R2/R3/R4 エンジンとモーター回転時の累積走行距離を表示 km 生涯ハイブリッド走行距離 R2/R3/R4 ☆ エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示 km 当日ハイブリッド走行距離 R2/R3/R4 ☆ km 当日のハイブリッド走行距離 イブリッド情報 前日ハイブリッド走行距離 R2/R3/R4 ☆ km 前日のハイブリッド走行距離 前々日ハイブリッド走行距離 R2/R3/R4 ☆ km 前々日のハイブリッド走行距離 モーター走行時間 R2/R3/R4 時分 モーター回転時のみの走行時間を表示 累積モーター走行時間 R2/R3/R4 時間 モーター回転時のみの累積走行時間を表示 生涯モーター走行時間 R2/R3/R4 ☆ 時間 モーター回転時のみの生涯走行時間を表示 当日モーター走行時間 R2/R3/R4 ☆ 時分 当日のモーター走行時間 前日モーター走行時間 R2/R3/R4 ☆ 時分 前日のモーター走行時間 前々日モーター走行時間 R2/R3/R4 ☆ 時分 前々日のモーター走行時間 ハイブリッド走行時間 R2/R3/R4 エンジンとモーター回転時の走行時間を表示 時分 累積八イブリッド走行時間 R2/R3/R4 時間 エンジンとモーター回転時の累積走行時間を表示 生涯ハイブリッド走行時間 R2/R3/R4 낦 時間 エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示 当日ハイブリッド走行時間 R2/R3/R4 ☆ 時分 当日のハイブリッド走行時間 前日ハイブリッド走行時間 R2/R3/R4 낦 時分 前日のハイブリッド走行時間 前々日ハイブリッド走行時間 R2/R3/R4 ☆ 時分 前々日ハイブリッド走行時間

※1 1 画面表示、メイン、ミニメーター以外で選択した場合はデジタル時計を表示します。

- ※2 一般道/高速道の切り分けはロードセレクト機能(⇒P52)によって行なっているため、 実際の走行道路と異なります。『シティーモード/オールモード』設定時は一般道、『ハイウェ イモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は3つのモードを 自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- ※3 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- ※ 4 スロットル開度はアイドリング中でも 0% にならない場合があります。
- ※5 大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
- ※6 真空をゼロとした絶対圧を表示します。

付録

- ※ 7 停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。
- ※8 ハイブリッドパワー補正の対象項目です。

その他

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

● ステルス式取締方法(有人式取締り)

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する 狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間 距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の 至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に 合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締方法

(有人式取締り/オービス式取締り/移動式小型オービス)

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。 また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの 取締り現場に採用しておりレーダー波も 500m 以上の距離から受信する ことができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録 してある場合、最長 2km より警報を行います。



● 新 H システム式取締方法(オービス式取締り)

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影 を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。 レーダー波も 500m 前後で受信します。また、本製品に位置データが登録 してある場合、最長 2km より警報を行います。



付録

● 固定式小型オービス

支柱を地中に埋め込むタイプの小型オービス。レーダー波を常時発射し、 通過する速度を測定します。本製品では150mほどから受信することが できます。また位置データが登録してある場合、オービス警報として警報 を行います。

固定式小型オービス



● 移動オービス式/パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る 移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー 車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、 500m以上の距離から受信することができます。

※移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス 通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーザー式の取締り

● 小型オービス式取締方法(オービス式取締り)

生活道路やゾーン 30 に指定された場所など、従来設置できなかったよう な狭い場所へも設置を可能にした取締機です。

■可搬式小型オービス

ー人で持ち運びできるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の 速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受 信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、可搬 式小型オービスとして警報を行います。



・半可搬式小型オービス

■半可搬式小型オービス

車両で運搬できるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の速度 を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受信し た場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、半可搬式 小型オービスとして警報を行います。



● レーザーパトカー取締り

パトカー上部のユニットからレーザーを照射して速度を測定し、違反車を パトカーで追尾し、取締りを行います。本製品ではレーザーを受信した場 合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、取締りポイン トとして警報を行います。



● レーザー式取締方法(オービス式取締り)

レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本 製品に取締機の位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行 います。また取締機の位置データが登録されていない場合、レーザーを受 信した場合に警報を行います。



その他

レーダー式 / レーザー式以外の取締り

● ループコイル式取締方法(オービス式取締り)

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ(金属センサー)を路面下、中央 分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を 撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより 警報を行います。



● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、 通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、 最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法(オービス式取締り)

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式 の取締機です。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より 警報を行います。



● 光電管式取締方法(有人式取締り)

2点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



●追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で 後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。



👌 アドバイス

光電管式取締方法(有人式取締り)および追尾式取締方法はレーダー波を発射 しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。(光電管式取締方法に 関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点(⇒P102)であれば GPS 警報を行います)

▶NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコン ピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。 現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締り に使用される可能性があります。



タッチパネルの補正をする

画面をタッチした時に、実際に押したところとズレがある場合や、反応が悪い 場合はタッチパネルの補正を行なってください。

補正方法

1. 電源を ON にし、オープニング画面が表示中 に画面をタッチする。

ZERO series
Sun

タッチパネル補正 ●にタッチしてください。

● 直面の指示に従い【●】をタッチする。
 ・正確にタッチ出来ていると【●】の色が変わります。



- 補正が終了すると、[補正終了画面]が表示 されますので左下・右上の [●] をタッチし、 確認をした後、【終了】をタッチする
 - ・再度補正を行う場合は、【もう一度】をタッチして ください。

設定情報をバックアップする

本体の設定情報を書き出しておくことで、オールリセットを行なった場合などでもリセット前の設定を読み込むことができます。

設定情報の書き出し

- 】 待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を表示します。
- 2.【データ更新 / 編集】をタッチします。

3.【設定情報バックアップ】をタッチします。

4.【書き出し】をタッチします。

5.確認画面で【実行】をタッチします。

6. 完了画面が表示されれば正常終了です。





その他

付録

設定情報の読み込み

- 】、待機画面を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を表示します。
- 2.【データ更新 / 編集】をタッチします。

3. 【設定情報バックアップ】をタッチします。

4.【読み込み】をタッチします。

5.確認画面で【実行】をタッチします。

6. 完了画面が表示されれば正常終了です。







🖢 アドバイス

設定情報書き出し/読み込みの対象データは、各種設定内容(⇒P71~75)、 ユーザーポイント(⇒P39)、レーダー/レーザーキャンセルポイント(⇒P48) 燃費情報の補正に使用するデータです。無線 LAN 接続情報や、GPS キャンセル ポイント(⇒P50)、パスメモリ(⇒P51)は対象外です。

初期状態に戻す(オールリセット)

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ※ 更新した GPS データは初期化されません。

① 注意 ・消去したデータの復元はできません。 ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。

<u>リセット方法</u>

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。 ※③のアナウンスと画面表示がされるまで、リセットスイッチを押し続けてください。



ディスプレイモード(販売店向け機能)

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。 本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法

本製品の電源をONにし、オープニング画面表示中にレーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押してください。



ディスプレイモードを終了する場合は、ディスプレイモード中にリセット スイッチを押してください。

別売リモコンについて

本製品は、別売のリモコン(RRE-X141)を使用することができます。

<u>リモコンを操作する</u>

- ・リモコン操作ができるのは、リモコン受光部^{リモコン}から水平左右30度、直線距離約3m以内で^{受光部}す。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- ・レーダー本体の電源が入っていないと、リモ コン操作はできません。
- ・直射日光により、リモコン操作が効きにくく なる場合があります。



⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

🖢 アドバイス

リモコンの使用方法や注意事項については、リモコン付属の取扱説明書をご確認 ください。

<u>スタンバイモード</u>

リモコンの【パワースイッチ】を<u>長押し</u>することで、 スタンバイモードにすることができます。



長押し

▲ 注意

SD カードを抜く際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてから抜いてください。 <u>スタンバイモード中に SD カードを抜き差しすると、SD カードや本体が破損するお</u> <u>それがあります。</u>

🖞 アドバイス

- ・スタンバイモード中は全ての警報を行いません。
- ・再度リモコンのパワースイッチを<u>長押し</u>することで、スタンバイモードが解除 されます。
- ·スタンバイモード中は、本体の LED が橙色に点灯します。

その他

<u>リモコンスイッチ操作一覧</u>



操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
180	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	_
	全状態	—	スタンバイモード	—
	警報中	警報ミュート	_	警報ミュート中に操作するこ とで解除
ミュート	待機画面中	—	テスト機能 (⇒P21)	テストモード中にアップダウ ン以外のキー操作でテスト モード終了
インフォ	待機画面中	公開取締情報、緯度経度、 オービス通過履歴の表示	待機画面表示 パターンの切替	_
	公開取締 情報表示中	情報表示の切替	_	
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定	—	
	待機画面中	—	ユーザーポイントの登録	
ユーザーボイント	ユーザー ポイント警報中	—	ユーザーポイントの解除	_
	レーダー / レーザー 警報中	_	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作
レーダーキャンセル	GPS 警報中	—	GPS 警報ポイントの キャンセル登録	りるここと所体
	無線警報中	_	無線警報の キャンセル登録	オールリセットすることで解除
セット	待機画面中	表示項目の切替	設定モードに入る	—
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	—
	待機画面中	待機画面切替	—	
レフト/ライト	待機画面中 (外部映像 入力時)	入力切替	_	外部映像入力時、待機画面と 外部映像入力画面を切替えます (⇒P64)
		設定モード	での操作	
セット		決定	—	—
アップ / ダウン		設定項目選択 /	—	—
レフト/ライト	設定モード中	設定内容変更	—	
ロードセレクト		前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニューで押すことに より待機画面に戻る
		表示項目選択画面での	の操作(⇒ P33)	
セット		決定	累計データの初期化	_
アップ / ダウン	表示值户			
レフト	表示項日 選択画面中	設定項目選択	前のページを表示	—
ライト			次のページを表示	
ロードセレクト		待機画面に戻る	_	—

故障かな?と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	 ●電源スイッチは ON になっていますか? ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか? ●車両シガーソケットを分岐していませんか? ● SD カードをパソコンでフォーマットしていませんか? 	16ページ 14ページ 6ページ 9ページ
オープニング画面が表示 されず、エラー画面が表 示される	 ●付属の SD カードが挿入されていますか? ●データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。 	17ページ 53~55ページ
「SD カードの異常を検出 しました。SD カードを確 認してください。」 「sys データの異常を検出 しました。SD カードを確 認してください。」 とエラー画面が表示される	●レーダーの電源を OFF にした後、SD カードを抜き差しし、再度 電源を入れてください。再度同じエラー画面が表示される場合は、 弊社ホームページで公開している専用ソフトウェア (Radar SD Creator)を使用し、システムデータを入れ直してください。	9.16ページ
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか? ●レーダー本体は正しく取付けられていますか? ●周辺(アンテナ上部)に電波を遮断する物がありませんか?	6ページ 12ページ 12ページ
各種警報をしない	●音量は正しく設定してありますか? ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか? ● LSC 機能が作動していませんか?	21 ページ 52 ページ 83 ページ
GPS 警報をしない	 ●周辺(アンテナ上部)に電波を遮断する物がありませんか? ●反対(対向)車線上のオービスではありませんか? ●オービス・Nシステム以外のカメラではありませんか? ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか? ●新たに設置されたオービス・Nシステムではありませんか? ●誤って GPS 警報キャンセルポイントを設定していませんか? 	12ページ 24ページ 76,110ページ 73,74ページ 54、55ページ 50ページ
レーダー警報をしない	●レーダー式以外の取締りではありませんか? ●誤ってレーダーキャンセルポイントを設定していませんか? ●レーダー受信感度は適正ですか?	147 ページ 48 ページ 84 ページ
レーザー警報をしない	 ●レーダー本体は正しく取付けられていますか? ●レーザー式以外の取締りではありませんか? ●レーザー警報設定はOFFになっていませんか? ●説ってレーザーキャンセルポイントを設定していませんか? ●レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違っていませんか? ●レーザーを使用した機器などが周辺にありませんか? ●レーザー受信部に直接強い日差しが入射していませんか? ●レーザーブーで加速ボノ米可能式小型オービフは、設置米や2011年の 	12ページ 148ページ 118ページ 48ページ 29ページ 29ページ 29ページ
	・レーザーを受信できる距離が短くなる場合があります。	148、149 ページ
無稼誉報しない	●合無線の設定は UN になっていますか?	/5ページ
取締機のない場所でレー ダー警報する	●レーター波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドア、安全運転支援装置装着車などの付近でレーダー警報を行うことがありますが、異常ではありません。 ● K バンド識別設定が OFF になっていませんか?	6ページ 117ページ

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
取締機のない場所でレー ザー警報する	●レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違っている か、レーザーを使用した機器などが周辺にあるか、またはレーザー 受信部に直接強い日差しが入射していませんか?	29ページ
ユーザーポイント、レー ダー / レーザーキャンセル ポイント、警報キャンセル ポイントの登録ができない	 ●周辺(アンテナ上部)に電波を遮断する物がありませんか? ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか? 	12ページ 39,48,50 ページ
パスメモリの登録ができ ない	●カーロケ無線・350.1 MHz 無線・警備無線ではありませんか?	51 ページ
ユーザー投稿ポイントの 登録ができない	 ●衛星を受信していますか? ●ネットワークへの接続はされていますか? ●アカウントの登録および、本体でのログインしていますか? ●付近に他の投稿ポイントがありませんか? 	12ページ 126ページ 43ページ 44ページ
ユーザー投稿ポイントの ダウンロードができない	●衛星を受信していますか? ●ネットワークへの接続はされていますか? ●アカウントの登録および、本体でのログインしていますか?	12ページ 126ページ 43ページ
無線 LAN を使用して各種 データがダウンロードで きない	 ●ネットワークへの接続はされていますか? ●周辺(アンテナ上部)に電波を遮断する物がありませんか? ●衛星が未受信ではありませんか? 	126 ページ 12 ページ 129 ページ
ディスプレイが まっ黒な表示になる	 ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか? 液晶表示設定は OFF になっていませんか? スタンバイモードになっていませんか? 	9ページ 31ページ 157ページ
リモコンで操作ができない	●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか? ●直射日光が当たる場所ではありませんか? ●リモコン操作範囲内ですか? ●リモコンの電池は消耗していませんか?	157 ページ 157 ページ 157 ページ -
速度表示が車両スピード メーターと異なる	 ●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD Ⅱアダブター接続時でも車両により表示は異なります。 ●表示速度の補正を行なってください。 	9ページ 91ページ
画面をタッチした時に、 押した位置とズレがある	●タッチパネルの補正を行なってください。	152ページ
画面をタッチしても音が 鳴らない	●音量は正しく設定されていますか? ●操作音の設定が OFF になっていませんか?	21 ページ 88 ページ
公開取締情報が表示され ない	●公開取締情報データをダウンロードしていますか? ●公開取締情報を表示する地域を設定していますか? ●公開取締情報を公開していない地域があります。詳しくは、弊社ホー ムページ (https://www.e-comtec.co.jp) をご確認ください。	56 ページ 58 ページ ー
外部入力映像が表示され ない	 ● AV ケーブルとレーダー本体の接続は正しいですか? ●外部入力機器設定が再生機器の場合、自動的に外部入力には切替わりません。 ●一部 DVD 映像などを入力した場合、映像が乱れたり、映らない場合があります。 	64~68ページ
初期状態に戻せない (オー ルリセットができない)	 ●電源スイッチは OFF の状態にしてますか? ●「オールリセットしました」のアナウンスと画面表示されるまで リセットスイッチを押し続けてください 	155 ページ

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	 ●車両 OBD I コネクターに確実に接続されていますか? ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか? ● OBD II コネクターを分岐し、複数の OBD II 対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オプション OBD2-OP1 を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。 	132 ページ 133 ページ
項目の一部が表示されない	 ●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダブター適合表をご確認ください。 ● OBD II コネクターを分岐し、複数のOBD II 対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オプション OBD2-OP1を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。 	_
スロットル開度がアイドリ ング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	—
アクセルを踏むとスロッ トル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両が あります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	136ページ
待機画面の表示が車両 メーターと異なる	● OBD Ⅱ アダプターを接続しても、車両により表示する値が車両 メーターと異なる場合があります。	_
突然本製品の電源が OFF になった	● OBD Ⅱアダブターのコネクターが外れていませんか?車両の振動に よってコネクターが緩むことがあります。	_

地図データについて

<地図データについて>

● この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 50万分の1 地方図、2万5千分の1地形図及び電子地形図25000 を使用した。(承認番号 平 26 情使、第 244 - B360 号)

<注意事項>

- ●データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ●いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

付録

製品仕様

レーダー本体

電 動 最 一 で 能 電 正 範 面 最 受 測 検 動 作 本 切 定 方 式 新 式 し 妻 方 式 新 式 し 妻 方 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 前 力 式 、 新 式 、 前 力 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 新 式 、 前 の ズ 、 、 、 新 式 、 前 の ズ 、 、 、 新 式 、 前 の ズ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	DC12V 専用 DC8V ~ 16V 500mA 以下 600mA 以下 パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン 最短 0.2 秒 FM トラッキングタイムカウント方式 -10℃~ 60℃ 99 (W) × 55.5 (H) × 22.8 (D) / mm 3.1 インチ TFT (MVA 方式) 67.2 (W) × 40.3 (H) / mm 110g SDHC カード 4GB ~ 32GB	受信周波数 ・GPS 受信部(1575.42MHz、 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯) ・X バンド(10.525GHz) ・K バンド(24.100GHz) ・取締用連絡無線(350.1MHz) ・カー・ロケーター・システム(407MHz 帯) ・デジタル無線(159 ~ 160MHz 帯) ・署活系無線(347MHz 帯、361MHz 帯) ・ワイド無線(336 ~ 338MHz 帯) ・習済へリテレ無線(340 ~ 372MHz 帯) ・剤防ヘリテレ無線(340 ~ 372MHz 帯) ・剤防ヘリテレ無線(382 ~ 383MHz 帯) ・取締特小無線(422MHz 帯) ・ロッカー無線(154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯) ・消防無線(150MHz 帯、466MHz 帯) ・高速管理車両無線(383MHz 帯) ・警察活動無線(162MHz 帯) クロッチュージー
---	---	---

467MHz帯)

※本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、 記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

https://www.e-comtec.co.jp/

商標について



microSDHC ロゴは SD-3C LLC の商標です。

さくいん

A/1

ASC 機能	84
DR-LINK ·····	64
GAGAN	8
Galileo	8
GLONASS	8
GPS	8
GPS データ	55
G +ジャイロシステム	16
Kバンド識別設定 1	17
Kバンド受信設定	17
LED 表示設定 ······ 80 ~	81
LSC 機能	83
OBD Ⅱアダプター	32
QZSS ·····	8
SA/PA/HO 案内設定 ······ 1	11
SD カード	43
WPS 1	27
X バンド受信設定	17
ZR-02	17
ZR-11 / ZR-12	64
ZR-13 / ZR-14 / ZR-17	67

あ

移動式小型オービス	147
緯度経度	60
イラスト表示	7, 78
オートディマー機能	23
オートボリュームダウン機能	21
オービス警報	24
オービス警報表示設定	76
オービス通過履歴・・・・・	61
オービス連動・・・・・	68
オープニング音設定	88
オールオンモード・・・・・	62
オールリセット・・・・・	155
おまかせモード・・・・・	62

か

冠水エリア・・・・・	116
急発進を検知・・・・・	83
急ハンドルを検知	83
急ブレーキを検知	83
警報音	85
警報キャンセルポイント	50
公開取締情報	~ 57
交通安全運動期間	89
小型オービス式取締方法	148
小型オービス設定	93
誤警報キャンセルエリア	116

さ

u	
次警報予測表示設定	79
車両総重量設定	90
準天頂衛星「みちびき」	8

ステルス式取締	147
スマート表示	7, 78
スロットルタイプ・・・・・	136
ゾーン 30	114
速度監視路線	95
速度警戒ポイント・・・・・	103
その他警報表示設定	78

た

対向車線オービスキャンセル	49
タイヤ空気圧低下お知らせ設定	91
タッチパネルの補正	152
ダブルオービス式取締	148
ディスプレイモード・・・・・	156
ディマー設定	81
データ更新	~ 55
テスト機能・・・・・	21
投稿ポイント取得時間 / 取得範囲	101
投稿ポイント有効期間 / 有効レベル	101
ドライブレコーダーと接続する	67

な

ナビゲーションスコープ表示		76
燃費補正	134~	135

は

パスメモリ・・・・・	51
バックカメラと接続する	66
ハイブリッドパワー補正	137
ひまわり・・・・・	8
ヒヤリハット地点	107

ŧ

6 ·	
マニュアルモード	62
無線 LAN 内蔵 SDHC カード	125
無線 LAN 接続	125
モード確認	52

や

1-	
ユーザーサウンド・・・・・	37
ユーザー投稿ポイント	43
ユーザーフォト・・・・・	35
ユーザーポイント・・・・	39
フーザーポイント警報	24

5

ラウンドアバウト	116
ループコイル式オービスシステム	150
レーザーキャンセルポイント	48
レーザー警報	29
レーザー取締共有システム	98
レーダーキャンセルポイント	48
レーダー警報	28
レーダー取締共有システム	96
$\Box = \check{k} \forall l_{1} \not d_{1} \land k_{2} \land k_{$	52